

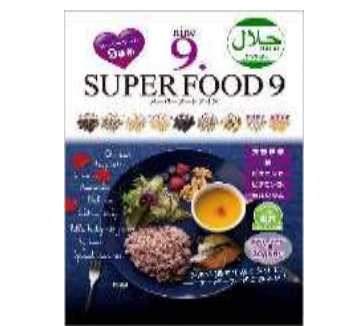


地域資源活用事業事例集

～至高のふるさと名物～



平成31年2月
九州経済産業局中小企業経営支援室



■はじめに

経済産業省では、中小企業等が行う各地域の地域産業資源（農林水産品、鉱工業品及びその技術、観光資源）を活用した新商品・新サービスの開発・市場化の計画（地域産業資源活用事業計画）を認定しており、認定後は補助金を含む各種支援策を活用することができます。

今回、認定事業計画の事例をとりまとめましたので、事業計画立案にご活用いただけますと幸いです。

■目次

1. 地域資源活用事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 事業計画認定までの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3. 認定事業計画への具体的支援措置・・・・・・・・	6
4. 補助金の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	7
5. 法認定の状況（認定事業計画一覧）・・・・・・	9
6. 活用事例・・・・・・・・・・・・・・・・	21
7. ふるさと名物応援宣言について・・・・・・・・	47
8. 関連情報・・・・・・・・・・・・・・・・	51

■地域産業資源とは

地域産業資源とは

～各都道府県が指定する以下のもの～

- ①地域の特産物として相当程度認識されている
農林水産物又は鉱工業製品
- ②地域の特産物である鉱工業製品の生産に
係る技術
- ③文化財、自然の風景地、温泉その他の地域の
観光資源として相当程度認識されているもの



鉱工業品及びその技術



地域産業資源の3類型



農林水産物



観光資源

■各県の地域産業資源の数と代表例 (平成31年2月8日現在)

◆総数 九州計：2,134 【農林水産物 747、鉱工業品 410、観光資源 977】

福岡県

◆資源総数:372

農林水産物:137

鉱工業品:91

観光資源:144



いちご(あまおう)

大川木工製品

博多どんたく港まつり

佐賀県

◆資源総数:292

農林水産物:94

鉱工業品:59

観光資源:139



佐賀のり

伊万里・有田焼

有明海

長崎県

◆資源総数:279

農林水産物:84

鉱工業品:47

観光資源:148



びわ

五島手延うどん

長崎の教会群と
キリスト教関連遺産

熊本県

◆資源総数:333

農林水産物:121

鉱工業品:69

観光資源:143



デコポン

球磨焼酎

阿蘇くじゅう
国立公園

大分県

◆資源総数:266

農林水産物:82

鉱工業品:51

観光資源:133



かぼす

竹工芸品

別府温泉

宮崎県

◆資源総数:347

農林水産物:117

鉱工業品:54

観光資源:176



マンゴー

宮崎の焼酎

西都原古墳群

鹿児島県

◆資源総数:245

農林水産物:112

鉱工業品:39

観光資源:94



黒豚

鹿児島焼酎

砂蒸し温泉

■ 支援対象者（中小企業者の定義）

（１）中小企業者として対象となる会社と個人

会社、個人（主たる事業として営んでいる業種）	資本金基準	従業員基準
製造業、建設業、運輸業など	3億円以下	又は 300人以下
ゴム製品製造業の一部	3億円以下	又は 900人以下
卸売業	1億円以下	又は 100人以下
小売業	5千万円以下	又は 50人以下
サービス業（下記以外）	5千万円以下	又は 100人以下
ソフトウェア業・情報処理サービス業	3億円以下	又は 300人以下
旅館業	5千万円以下	又は 200人以下

（２）中小企業者として対象となる組合及び連合会

組合及び連合会			対象となる要件
農商工連携	地域資源活用	新連携	
企業組合、協業組合、事業協同組合、事業協同小組合、協同組合連合会、水産加工業協同組合、水産加工業協同組合連合会、商工組合、商工組合連合会、商店街振興組合、商店街振興組合連合会			特になし
農業協同組合、農業協同組合連合会、農事組合法人、漁業協同組合、漁業協同組合連合会、森林組合、森林組合連合会			
消費生活協同組合、消費生活協同組合連合会			
生活衛生同業組合、生活衛生同業小組合、生活衛生同業組合連合会、酒造組合、酒造組合連合会、酒造組合中央会、酒販組合、酒販組合連合会、酒販組合中央会			直接または間接 構成員の2/3 以上が(1)に示す 中小企業者で あること
		内航海運組合、 内航海運組合連合会	
		鉱工業技術研究組合	

■認定要件

	地域資源活用事業（開発・生産型）	地域資源活用事業（需要開拓型） 地域資源活用支援事業
根 拠 法	中小企業地域資源活用促進法	
事業主体	中小企業者（単独又は共同）	中小企業者（需要開拓型） 一般社団法人、一般財団法人及びNPO法人（支援事業）
計画期間	3年以上5年以内	
事業内容	●新商品の開発、生産又は需要の開拓 ●新サービスの開発、提供又は需要の開拓	●地域産業資源を活用した商品又は役務の需要の動向に関する情報の提供 ●地域産業資源活用事業の実施についての指導又は助言 ●地域における関係機関との連携、支援対象の掘り起こし
その他の評価基準	1. 都道府県が指定する地域産業資源を活用した事業であること （商品の生産又は役務の提供は活用する地域産業資源の指定地域に限定） 2. 新たな需要開拓の見通しがあること 3. 実施計画・資金計画が妥当であり、事業計画の実現可能性が期待できること ※自然や文化財等の地域産業資源を活用した計画である場合、それらの地域産業資源の持続的活用のための配慮がなされていること 4. ふるさと名物応援宣言など地域を挙げた取組と関係事業者・団体等との連携（考慮要素）	1. 市場ニーズ、市場規模、競合する商品・役務との相違点等を適切に把握した上で、新たな需要開拓が図られる見通しが示されていること 2. 事業計画の内容が具体的かつ明確であり、実施主体の体制及び資金計画など、十分な実現可能性が見込まれること 3. 地域産業資源活用事業の円滑な実施及び成果のために適切かつ実効的な支援を行うものであること（支援事業）

■事業計画認定までの流れ

事業計画の発案・企画、連絡調整（事業者等）

- ・ 中小企業者等による発案・企画
- ・ 必要に応じて、有機的な連携や共同申請に向けた連絡調整

計画のブラッシュアップ

相談（事業者 ⇒ 九州経済産業局、中小機構、商工団体等）

※随時受付

- ・ 事業プランの相談
- ・ 事業計画の主旨・体制、事業者・計画の申請要件等を確認

→ 中小機構の受付後は、事業性・市場性等を検討した後、認定に向けた有望な案件は、**中小機構のアドバイザーが事業計画のブラッシュアップを支援**

■プレヒアリング（申請者プレゼン ⇒ 九州経済産業局）

- ・ 申請事業者によるプレゼン

■申請（申請者 ⇒ （申請先）九州経済産業局※）

※申請受付窓口は各県庁（その後、県⇒九経局）

■評価委員会（申請者プレゼン⇒外部有識者）

- ・ 申請事業者によるプレゼン
- ・ 外部有識者の評価委員による事業計画の評価

■認定（九州経済産業局、共管省庁） ➡ 認定書交付・公表

- ・ 認定後、事業者は支援制度等を活用し事業計画を実施

認定スケジュール（参考）

事務局	第1回	第2回	第3回
各機関で対応	～4月	～6月	～10月
中小機構九州本部	5月	7月	11月
九州経済産業局	6月	8月	12月
	7月	9月	1月
	8月	10月	2月

【支援施策等活用】

■認定事業計画への具体的支援措置

補助金	■地域産業資源活用事業 市場調査、研究開発に係る調査分析、新商品・新役務の開発（試作、研究開発、評価等を含む）、展示会等の開催又は展示会等への出展、知的財産に係る調査等の事業に係る経費の一部を補助します。 ・補助金限度額：開発・生産型500万円（4社以上のグループは2,000万円） ：需要開拓型及び地域産業資源活用支援事業の場合：1,000万円 ・補助率：1/2以内（1～3回目） ※ただし4社以上のグループの場合：1回目2/3以内、2～3回目1/2以内 問い合わせ先：九州経済産業局
融 資	■政府系金融機関による融資制度 認定を受けた事業計画に基づく設備資金及び運転資金について、政府系金融機関が優遇金利で融資を行います。 ■市区町村による高度化融資制度 複数の中小企業者（グループ、組合等）が、事業計画を実行する際に必要な土地、設備等に対し、市区町村が融資する場合、中小機構が市区町村に融資を行います。 問い合わせ先：独立行政法人中小企業基盤整備機構
信用保証	■信用保証の特例 中小企業者が金融機関から融資を受ける際、信用保証協会が債務保証をする制度で、中小企業者は次の措置を受けることができます。 ※普通保証等の別枠設定 普通保証2億円、無担保保証8,000万円、特別小口保証1,250万円、流動資産担保融資保証2億円に加えて、それぞれ別枠で同額の保証を受けることができます。 ※新事業開拓保証の限度枠拡大 新事業開拓保証の限度額が2億円から4億円（組合4億円から6億円）に拡大されます。 ■食品流通構造改善促進法の特例 食品の製造等の事業を行う中小企業者が金融機関から融資を受ける際、食品流通構造改善促進機構が債務保証等をする制度で、食品の製造等の事業を行う中小企業者は、当該認定事業に必要な資金の借入れに係る債務の保証等を受けることができます。 問い合わせ先：各県信用保証協会 財団法人食品流通構造改善促進機構構造改善部
海外展開に伴う資金調達支援	（海外現地子会社等の資金調達円滑化） ■株式会社日本政策金融公庫法の特例 中小企業者が、海外現地子会社等と共同して海外展開に取り組む場合、日本政策金融公庫が海外現地金融機関の長期融資に対して債務保証を行うことにより、海外子会社等は現地通貨等外貨建てでの資金調達支援を受けられます。 ※保証限度額は一保証先につき4.5億円以下 問い合わせ先：株式会社日本政策金融公庫（中小企業事業） （海外展開のための国内における資金調達支援） ■中小企業信用保険法の特例 中小企業者が、海外直接投資事業に要する資金について国内金融機関からの融資を受ける際、信用保証協会が債務保証を行う制度である海外投資関係保険の保証限度額が2億円から4億円（組合は4億円から6億円）に拡大されます。 問い合わせ先：各県信用保証協会
その他の支援措置	■中小企業投資育成株式会社の特例 事業を行う中小企業者が増資等を行う場合、資本金3億円を超える株式会社であっても投資育成会社の投資対象に追加されます。 問い合わせ先：東京・名古屋・大阪中小企業投資育成株式会社 ■地域団体商標の登録料等の減免 組合等が、事業計画に基づき、地域団体商標の登録を受ける際の登録料・手数料を減免できます。 問い合わせ先：九州経済産業局知的財産室

地域産業資源活用事業

	地域産業資源活用事業	小売業者等連携支援事業
事業概要・目的	地域の優れた資源（「地域資源」）を活用した商品・役務の開発や販路開拓等の取組に要する経費の一部を国が補助することにより、地域の中小企業・小規模企業者による売れる商品づくりや地域発のブランド構築の実現を目指し、地域経済の活性化及び地域中小企業者・小規模企業者の振興に寄与することを目的としています。	小売業者等が「地域資源」を活用した商品・役務に関する市場動向等の情報を地域の製造事業者等にフィードバックし、消費者嗜好を捉えた商品づくりに繋げるための取組に要する経費の一部を国が補助することにより、地域の製造事業者等による売れる商品づくりや地域発のブランド構築の実現を目指し、地域経済の活性化及び地域中小企業者・小規模企業者の振興に寄与することを目的としています。
補助対象者	「中小企業地域資源活用促進法」に基づく地域産業資源活用事業計画（開発・生産型）の認定を受けた中小企業者	「中小企業地域資源活用促進法」に基づく地域産業資源活用事業計画（需要開拓型）の認定を受けた中小企業者もしくは地域産業資源活用支援事業計画の認定を受けた一般社団法人、一般財団法人、NPO法人
支援内容	●補助上限額： 500万円 （4者連携の場合：2,000万円） ●補助率： 1／2以内（1～3回目） （4者連携の場合は2／3以内（1回目）、1／2以内（2、3回目））	●補助上限額： 1,000万円 ●補助率： 1／2以内（1～3回目）
公募スケジュール	通常2月上旬～3月上旬頃	
お問い合わせ先	九州経済産業局 産業部 中小企業経営支援室	TEL 092-482-5491

■補助金

～ 補助対象経費 ～

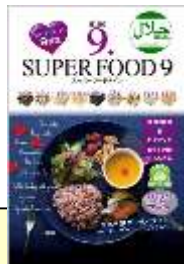
経費区分	経費内容	地域産業資源 活用事業	小売業者等連携 支援事業
事業費	①謝金	○	○
	②旅費	○	○
	③借損料	○	○
	④産業財産権等取得費	○	-
	⑤開発費	-	○
	⑥維持・管理費	-	○
	⑦通信運搬費	-	○
	⑧印刷製本費	-	○
	⑨雑役務費	○	○
	⑩委託費	○	○
販路開拓費(※)	⑪展示会等出展費	○	○
	⑫マーケティング調査費	○	○
	⑬設営費	-	○
	⑭広報費	○	○
	⑮委託費	○	○
試作・開発費	⑯原材料費	○	
	⑰機械装置等費	○	
	⑱試作・実験費	○	
	⑲委託費	○	

(※) 小売業者等連携支援事業については、経費区分名は「市場調査費・販路開拓費」

■法認定の状況

これまで九州において206件（全国1,796件）の「地域資源活用事業計画」を認定。（平成31年2月8日現在）

株式会社種商（鳥栖市）
佐賀県産米麦大豆を活用したスーパーフードの開発と販路開拓
（認定日：平成29年8月10日）



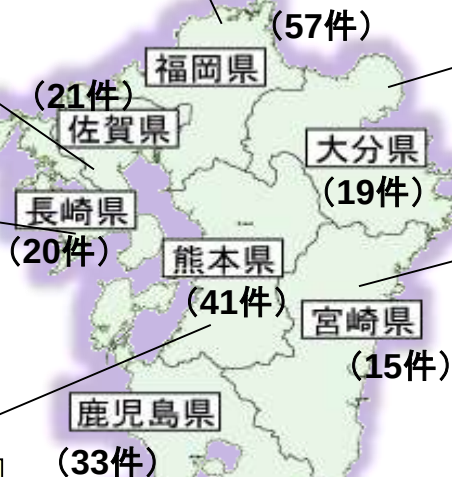
有限会社石橋屋（大牟田市）
糖質制限・グルテンフリー市場向け食材「粒状・パスタ状こんにゃく」の開発及び販路開拓
（認定日：平成29年8月10日）



株式会社みょうばん湯の里（別府市）
土産品等向け「湯の花素材」と加工品の開発、企画提案、販路開拓
（認定日：平成25年10月16日）



やまさ海運株式会社（長崎市）
明治日本の産業革命遺産群と長崎台場跡を活用した、観光丸によるヘリテージツーリズム商品の開発と販路開拓
（認定日：平成27年2月2日）



宮崎ひでじビール株式会社（延岡市）
SPG膜精密ろ過技術と宮崎県農産物を利用したビール・フルーツ発泡酒の開発と販路開拓
（認定日：平成25年2月4日）



株式会社シークルーズ、有限会社竜宮、株式会社松泉閣、有限会社福伸（上天草市）
天草の歴史・文化・自然等を活用したインバウンド（FIT）向けニューツーリズム事業
（認定日：平成30年2月9日）



株式会社オキス（鹿屋市）
さつまいもペーストに鹿児島県産野菜を練り込んだノンフライ・ノンオイル膨化食品の開発と販路開拓
（認定日：平成28年2月3日）



■認定事業計画一覧 ①

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
1	東京都	株式会社丸若屋	日本最高品質の嬉野茶を世界へ～嬉野茶のブランド価値向上及び海外展開支援事業	H28.10.14	H33.5.31
2	東京都	株式会社コプラス	ファスティングに“お遍路体験”と“森林セラピー”を掛け合わせた「脳・こころ・内臓のお手入れができる」滞在型ヘルスツーリズムプログラムの開発と販路開拓	H29.2.3	H33.10.31
3	福岡県	箴島 浩	環境負荷に配慮した天然鉱泉着色木製品の開発	H19.10.12	H22.12.31
4	福岡県	有限会社アサヒ突板工業	突板を使った建築用素材とインテリア用品の開発及び販売促進事業	H19.10.12	H23.3.31
5	福岡県	株式会社岡野	“結ぶ”ベルトの商品開発～博多織技術×日本文化“結び”＝ベルトの世界ブランド～	H19.10.12	H24.9.30
6	福岡県	西村織物株式会社	30代以上の女性をターゲットに新製織技術並びに新染色技術を活かした洋服等生産販売事業	H20.2.22	H24.8.31
7	福岡県	株式会社添島勲商店	畳を家具にするプロジェクト（花菱座を張ることで家具に畳の機能を持たせた新商品の開発と普及を目指すプロジェクト）	H20.2.22	H25.3.31
8	福岡県	株式会社オカモト商店	久留米絣製造技術を活かした他に類を見ない「手ぬぐい」の開発と拡販	H20.2.22	H23.6.30
9	福岡県	目野酒造株式会社	日本で初めて市販化 特許技術を使ったコーヒー豆の甘さのみの「コーヒーリキュール」と梅のほのかな香り「梅干の種焼酎」品質向上（改良）・販促プロジェクト	H20.7.31	H23.9.30
10	福岡県	東木工株式会社	日本で初めてのLED灯を木製家具に組み込みライトアップしたボード類を中心に、住空間・商業空間を演出する新商品の開発及び販路拡大	H20.7.31	H24.8.31
11	福岡県	中島ゴム工業株式会社	自動車用高性能ワイパーゴムの商品開発とその販路開拓	H20.7.31	H25.6.30
12	福岡県	池亀酒造株式会社	黒こうじ菌を用いた純米吟醸酒（清酒）の開発と需要開拓	H20.7.31	H25.9.30
13	福岡県	株式会社篠崎	蜂蜜を原料とする蜂蜜酒（ミードという）の新製品開発と販路拡大	H20.7.31	H24.9.30
14	福岡県	株式会社御花	水郷柳川花嫁舟を活用した“和モダン”のブライダル商品の開発	H20.9.30	H24.11.30
15	福岡県	株式会社アルファタカバ	匠の技（組子）を取り入れた収納ボードの商品開発・製造販売	H20.12.15	H24.3.31
16	福岡県	株式会社大成物産	福岡県富有柿を使用した冷凍保存「糖蜜漬け柿」の開発と販路開拓	H21.2.20	H24.8.31
17	福岡県	合名会社山口酒造場	酒粕を再醗酵させた焼酎をベースにした糖類添加を控えたリキュールの開発と原料梅の有効活用	H21.6.29	H24.9.30
18	福岡県	桐里工房	羊毛桐材を活用した組立ベッド等桐製品の開発及び製造販売	H21.6.29	H25.5.31
19	福岡県	有限会社廣松突板	葉脈を表面の凹凸がでない特殊製造技術で貼加工した製品の開発及び販売促進事業	H21.10.22	H26.4.30
20	福岡県	森博多織株式会社	生糸の特徴を活かした絹セリシンパイル織の開発、商品化と拡販事業	H21.10.22	H24.12.31

■認定事業計画一覧 ②

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
21	福岡県	株式会社ニシヤマ マルワ窯	小石原焼伝統のとびかんなの技法を用いた土鍋とそれに付随する食器の開発と販路開拓	H21.10.22	H26.8.31
22	福岡県	株式会社島本食品	博多辛子めんたいこを活用した東アジア向け商品開発及び販路開拓事業	H22.1.29	H26.11.30
23	福岡県	株式会社中牟田商店	「賞味期限 1 8 0 日の木綿豆腐」と「ヨーグルト風豆腐」の商品開発と販路開拓	H22.1.29	H26.12.31
24	福岡県	有限会社木下建具	寄木細工等の建具技術応用によるインテリア仏壇等の企画製作販売事業	H22.3.15	H26.10.31
25	福岡県	株式会社アッキーフーズ	特許技術によりアカモクから抽出したフコイダンとその加工品の開発及び販路開拓	H22.3.15	H26.9.30
26	福岡県	若波酒造合名会社	九州産を中心とした旬の果実のお酒ブランドの開発、販路開拓	H22.10.5	H27.9.30
27	福岡県	福岡大城農業協同組合 株式会社庄分酢	博多あまおうを活用し、原料そのものを発酵させる飲用酢の開発と販路開拓	H22.10.5	H27.3.31
28	福岡県	有限会社石橋屋	「手ごねこんにゃく」技術を活用した新たな食品添加材の開発および販路開拓	H23.2.2	H28.4.30
29	福岡県	株式会社トーシン	い草に茶染加工を施した、茶染畳表と茶染畳表加工商品の開発・販路開拓	H23.9.30	H28.9.30
30	福岡県	島崎興産	寸法安定化された針葉樹突板及び特殊染色方法（突板・無垢）の開発と販路開拓	H24.2.3	H27.2.28
31	福岡県	株式会社オーラテック	界面活性剤を使用せず水とツバキ油を混合する技術で作るヘアケアローションの販路開拓 と、フットケアローションの開発・販路開拓	H24.2.3	H28.10.31
32	福岡県	せき亭	簡便かつ本格的な「はかた地どり」水炊き・雑炊等、冷凍・常温品の開発・販路開拓	H25.2.4	H29.12.31
33	福岡県	有限会社ヨコタウッドワーク	コンパクトで移動型の機能性折り畳み収納デスクの開発と販路開拓	H25.7.8	H30.6.30
34	福岡県	株式会社林田産業	竹材を活用した新たな農業用液肥等の開発・販売	H25.10.16	H30.10.31
35	福岡県	株式会社丸仙工業	「水回り設備等を内側に取り囲み一体化した壁面収納家具ユニット」の開発と販路開拓	H25.10.16	H30.6.30
36	福岡県	株式会社イマムラ・スマイル・ コーポレーション	耳納杉を用いたオリジナル薄板成形容器「木匠」の開発・販売	H26.2.3	H31.1.31
37	福岡県	株式会社イーエム	シロサバフグを始めとする玄海のふぐを活用した加工食品類の開発と販路開拓	H26.2.3	H29.7.31
38	福岡県	株式会社星野民藝	新たな木工技術を活用した地震災害に備えたテーブルの開発と販路開拓	H26.7.7	H31.7.31
39	福岡県	株式会社増田桐箱店	伝統技法に蓄積した加工技術を付加し、機能性とデザインを訴求した桐箱、桐製品の開発・販路開拓	H26.10.15	H31.8.31
40	福岡県	大川精工株式会社	大川木工技術を活用した海苔の品質向上を図る海苔加工機械用裁断刃物の開発と販路開拓	H27.2.2	H31.8.31

■認定事業計画一覧 ③

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
41	福岡県	前田建具製作所	新たな木組「立体組子」を活用した建具、家具インテリア商品の開発と販路開拓	H27.7.6	H31.12.31
42	福岡県	株式会社鹿田産業 竹市株式会社	新たに「昇降機能」と「自立機能」を付加した八女すだれの開発と需要開拓	H28.2.3	H33.2.28
43	福岡県	アサヒ醸造株式会社	化学調味料・人工甘味料によらず、地元産大豆、米の麴で旨み・甘みを付与した醤油等の開発と販路開拓	H28.2.3	H33.3.31
44	福岡県	有限会社イマヤマ	マグネット吸着性能を有する化粧合板と関連商品の開発・製造及び販路開拓	H28.7.6	H33.8.31
45	福岡県	有限会社坂田織物	久留米紬の製造工程で生ずる高付加価値の糸を活用した新商品の開発・生産及び販路開拓	H28.7.6	H33.9.30
46	福岡県	株式会社ウエキ産業	無垢材を使った反りやねじれが少ない室内建具等の開発並びに販路開拓	H28.10.14	H33.5.31
47	福岡県	株式会社福吉水産	糸島で水揚げされたマダイ・イカ・カキオーブオイル漬け等新商品の開発と販路開拓	H28.10.14	H33.12.31
48	福岡県	八木鋳金	芦屋釜製作技術を活かした芦屋鋳物の製品開発と販路開拓	H28.10.14	H33.12.31
49	福岡県	株式会社タケマン	地元糸島の竹を活用した純国産メンマ商品の開発および販路開拓	H29.2.3	H33.12.31
50	福岡県	有限会社石橋屋	糖質制限・グルテンフリー市場向け食材「粒状・パスタ状こんにゃく」の開発及び販路開拓	H29.8.10	H34.4.30
51	福岡県	株式会社やまひら	有明海産魚介類を活用した珍味・加工食品の開発と販路開拓	H29.8.10	H34.6.30
52	福岡県	株式会社ワズコーポレーション	耐候性と豊かなデザイン性を兼ねる屋外用家具の開発と販路開拓	H30.2.9	H35.5.31
53	福岡県	木下木芸	従来の「組子」にはない色彩と組み方の和モダン組子製品等の開発と販路開拓	H30.2.9	H34.12.31
54	福岡県	三省製菓株式会社	清酒の製造工程で生ずる未加熱の酒粕を活用した化粧品の開発と販路開拓	H30.10.12	H35.3.31
55	福岡県	miel	フルーツ王国うきはの未利用果実を活用した旬な業務用ピューレの開発と販路開拓	H30.10.12	H34.12.31
56	福岡県	有限会社鬼丸雪山窯元	高取焼の特徴と作陶技術を活かした陶器スピーカーの開発と販路開拓	H30.10.12	H35.5.31
57	福岡県	有限会社入江木工	磁着化粧板を使用した磁着可能な家具（ピタファニ）の開発及び販路開拓	H31.2.8	H36.3.31
58	福岡県	有限会社内藤額縁店	ユーザーが自分で額縁の中に飾れる衣類装飾用立体額縁の開発と販路開拓	H31.2.8	H36.4.30
59	佐賀県	有限会社畑萬陶苑	国内初！絵柄華やか伊萬里香水等のブランド化	H19.10.12	H24.3.31
60	佐賀県	有限会社佐賀ダンボール商会	世界初！磁器製万年筆等の有田焼高付加価値商品開発及び販売	H19.10.12	H23.12.31

■認定事業計画一覧 ④

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
61	佐賀県	アリタポーセリンラボ株式会社	明治伊万里復刻製品の開発と販路開拓	H19.11.16	H23.3.31
62	佐賀県	有限会社平田椅子製作所	人間工学研究に基づいた人にやさしい椅子の開発と販路開拓	H19.11.16	H24.8.31
63	佐賀県	ビーウィズ株式会社	世界一の車載用最高級オーディオシステムの販路開拓	H19.11.16	H24.8.31
64	佐賀県	末村窯業株式会社	I H 対応発熱体を埋め込み一体化した有田焼陶鍋の販路開拓	H20.2.22	H25.1.31
65	佐賀県	有限会社東西古今	よみがえる日本の美 有田焼高級ルーペ等の開発	H20.12.15	H24.8.31
66	佐賀県	株式会社プリアデス 有限会社かどすみ商店 有限会社福泉窯	有田焼カレーの販路開拓及び有田の食材と有田焼を組み合わせた商品の開発事業	H20.12.15	H24.12.31
67	佐賀県	有限会社ミマツ工芸	素材である「木」を生かしたインテリアアクセサリ“M Scoop”の開発並びに販売	H22.1.29	H26.5.31
68	佐賀県	宗政酒造株式会社	新登録品種「煌二条」を原料に料理との相性が良い麦焼酎の開発と販路開拓	H22.3.15	H26.8.31
69	佐賀県	株式会社大慶 株式会社華山	有田焼で、電子レンジ・オーブンで使える調理器兼食器の商品開発と販路開拓	H24.10.1	H29.5.31
70	佐賀県	有限会社アトム堂	佐賀牛、佐賀産のたまねぎ等を使った新しい「食スタイル」を提案する肉まんの開発・販売	H25.2.4	H29.12.31
71	佐賀県	株式会社ヨシムラ	「唐津あじ」を活用した日本初となる日本産ハラル餃子開発と販路開拓	H25.2.4	H30.3.31
72	佐賀県	株式会社萬永堂	「冷凍あん餅」を始めとした「具材を包み込んだ無加糖の冷凍搗き餅」の開発と販路開拓	H26.2.3	H30.5.31
73	佐賀県	株式会社まんてん	佐賀鍋島藩の小紋柄の基になった地ごまの復活とその関連商品「鍋島小紋」の開発・販路開拓	H26.7.7	H31.2.28
74	佐賀県	佐賀冷凍食品株式会社	佐賀県産牛を活用したレンジで美味しいステーキの冷凍加工品開発と販路開拓	H26.7.7	H31.3.31
75	佐賀県	天吹酒造合資会社	佐賀県産食用米と花酵母の最適な組み合わせによる純米大吟醸酒等の開発と新たな販路開拓	H27.2.2	H31.6.30
76	佐賀県	株式会社種商	佐賀県産米麦大豆を活用したスーパーフードの開発と販路開拓	H29.8.10	H34.3.31
77	佐賀県	アリタポーセリンラボ株式会社	有田焼の特性を活かした高級インテリア、食器の開発と販路開拓	H29.8.10	H34.9.30
78	佐賀県	2016株式会社	新たな有田焼ブランド“2016”のブランド構築と国内外での需要開拓事業	H31.2.8	H35.12.31
79	長崎県	石丸陶芸株式会社	長崎の新しい器「セラサージュ長崎」	H19.10.12	H23.3.31
80	長崎県	三川内陶磁器工業協同組合	三川内焼のルーツである平戸焼再興による“NEO-MIKAWACHI”開発事業	H19.10.12	H23.3.31

■認定事業計画一覧 ⑤

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
81	長崎県	有限会社五島観光タクシー	五島巡拝 八十八ヶ所霊場巡り（タクシー・バスプラン）開発事業	H19.10.12	H23.3.31
82	長崎県	株式会社平戸観光ホテル 有限会社旗松亭 株式会社ニュー平戸海上ホテル	平戸 A T A（エリア・ツーリズム・エーгент）構築事業	H19.10.12	H23.12.31
83	長崎県	有限会社陶芸ゆたか	波佐見焼の技術による新陶土を利用した新商品「普遍庵」の開発	H19.11.16	H23.3.31
84	長崎県	株式会社雲仙きのこ本舗	島原素麺と島原半島農産物を使った具材付き冷凍麺セットの開発	H19.11.16	H23.8.31
85	長崎県	有限会社小浜伊勢屋旅館	食の世界遺産「エタリ塩辛」を活用した新調味料 販路開拓・開発事業	H20.7.31	H24.2.28
86	長崎県	協立陶器株式会社	アパレルデザイナーと陶磁器デザイナーがコラボレーションした新しいライフスタイルを提案するインテリア食器	H20.7.31	H24.6.30
87	長崎県	やまさ海運株式会社	「近代化遺産 軍艦島再生プロジェクト」（賑わいの島）構築事業	H20.7.31	H23.12.31
88	長崎県	有限会社長崎クリエーション	規格外の魚を活用した「子供珍味」のシリーズ化 （子供だけをターゲットとした栄養豊富な海産菓子）	H20.12.15	H25.9.30
89	長崎県	株式会社ディー・カンパニー	日本で唯一の飼育管理・肥育された鹿で作る「雲仙鹿肉と地元農産物のブランド加工製品」の開発	H21.2.20	H25.8.31
90	長崎県	株式会社清山	特許技術「セラミックねじ長崎」を活用した陶磁器ボトルの新展開	H21.6.29	H26.8.31
91	長崎県	株式会社山一	島原手延べそうめんの技術を活用し、高校生と取り組む新商品の開発と販路開拓	H22.10.5	H26.3.31
92	長崎県	株式会社スカルパ	茂木びわの種を活用した独自の焙煎加工によるびわ種茶の開発及び販路開拓	H25.2.4	H29.7.31
93	長崎県	株式会社ウエハラ	日本ミツバチのはちみつを使った幻の菓子「くわすり」の再現、試作開発、販路開拓	H25.7.8	H30.3.31
94	長崎県	やまさ海運株式会社	“明治日本の産業革命遺産群”と“長崎台場跡”を活用した、観光丸によるヘリテージツーリズム商品の開発と販路開拓	H27.2.2	H31.12.31
95	長崎県	九州商船株式会社	長崎五島のキリスト教会と関連遺産を活用した、新たな着地型巡礼旅行商品の開発と販路開拓	H28.2.3	H33.3.31
96	長崎県	株式会社印束	特許製法による生臭さのない「からすみ」及びその関連商品の開発と販路開拓	H28.10.14	H32.12.31
97	長崎県	有限会社一高本舗	自社配達と通信販売を活用した「そうめん補食」等の需要開拓事業	H29.2.3	H33.11.30
98	長崎県	株式会社菓秀苑森長 株式会社わかたむ	「カステラ」を活用した海外向けスイーツの開発と販路開拓	H29.8.10	H34.8.31
99	熊本県	通潤酒造株式会社	ブルーベリー、トマト、イチゴ等地元の野菜果物を使った日本酒ベースリキュールの開発・販路拡大	H19.10.12	H24.9.30
100	熊本県	株式会社果実堂	未利用資源である熊本産甘夏果皮を有効利用したドレッシングの開発	H19.11.16	H23.3.31

■認定事業計画一覧 ⑥

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
101	熊本県	有限会社九州トラベルサービス 株式会社スタートラベル 南阿蘇鉄道株式会社	阿蘇カルデラツーリズムを活用した地域密着型旅行商品の創出	H19.11.16	H23.3.31
102	熊本県	株式会社パストラル	「産地アイス」を活用した商品開発と販路拡大	H20.2.22	H24.10.31
103	熊本県	小国ウッディ協同組合	地域資源である小国杉と地熱を活用した低コストの地熱乾燥材並びに不燃材の供給事業	H20.2.22	H23.3.31
104	熊本県	肌美和株式会社	馬肉の部位を活用した機能性化粧品及び関連商品の開発と販路拡大	H20.7.31	H24.5.31
105	熊本県	青紫蘇農場株式会社	紫蘇の特性を活かした各種食品メーカー向け機能性素材の開発と提供	H20.7.31	H23.10.31
106	熊本県	有限会社畑山水産	天草産のタコを使った高付加価値加工と販路開拓	H20.9.30	H24.2.28
107	熊本県	合名会社豊永酒造	球磨焼酎の魅力を引き出すため、球磨地方の米・水・造りにこだわった“アルコール度数 19 度”の米焼酎の開発と新しい飲酒スタイルの提供	H20.12.15	H24.8.31
108	熊本県	株式会社くまもと創健	キクラゲ還元レトルト加工食品の開発及び販売	H20.12.15	H25.2.28
109	熊本県	通宝海苔株式会社	海苔を活用した機能性食品の開発・販売	H21.2.20	H24.8.31
110	熊本県	村上産業株式会社	非日常的空間を演出する八代産イグサとLED照明を融合させた光景の開発と販路拡大事業	H21.2.20	H24.12.31
111	熊本県	織月酒造株式会社	球磨焼酎をベースにした紫蘇リキュールの開発・販売	H21.6.29	H25.6.30
112	熊本県	株式会社平家屋	熊本県産素材を活用した「煮しめ饅頭」の開発・販売	H21.10.22	H26.4.30
113	熊本県	株式会社サン・コア西瓜糖本店	スイカを原料にしたノンカフェインの健康茶の商品開発・販売	H21.10.22	H26.4.30
114	熊本県	株式会社水俣浮浪雲工房	和紙製造技術を用いたイグサ等を原料とするゼロエミッション高機能壁紙及び襖等の開発、販路開拓事業	H22.1.29	H26.6.30
115	熊本県	有限会社氷川町まちづくり振興会	未利用晩白柚を活用した商品の開発・販路開拓	H22.3.15	H27.3.31
116	熊本県	有限会社入江商店	“専任ガイド付きイルカウォッチング”及び“化石発掘とイルカウォッチングをセットした体験プログラム”の開発と販路開拓	H22.3.15	H25.9.30
117	熊本県	株式会社エコ・アース	竹炭の成型化による環境対応型インテリアグリーン等の開発・販売	H23.2.2	H27.5.31
118	熊本県	阿蘇温泉観光旅館協同組合	“血糖コントロール理論”に基づく、阿蘇の標高差を活用した“全国初”「阿蘇高原滞在型ダイエットプログラム」の開発と販路開拓	H24.6.20	H28.3.31
119	熊本県	株式会社蒲公英	八代産完熟トマトと植物性乳酸菌を活用した商品の開発・販路開拓	H24.10.1	H29.8.31
120	熊本県	有限会社虹の通潤館	九州中央山地国定公園（九州脊梁くせきりょう山地）等を活用した“健康と環境と学び”の専門ガイド・インストラクター付き滞在型エコツーリズムプログラムの開発と販路開拓	H25.2.4	H29.3.31

■認定事業計画一覧 ⑦

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
121	熊本県	株式会社れんげ・カンパニー	熊本県産大豆を丸ごと微粉末にした無臭全粒大豆粉を活用した商品の開発及び販路開拓	H25.2.4	H29.3.31
122	熊本県	有限会社原田食品製造所	古式麴蓋製法による熊本県産発芽玄米を使用した麴及び麴加工食品の開発及び販路開拓	H25.7.8	H30.5.1
123	熊本県	ジェイウォーター株式会社	「エコバック式」宅配サービス用南阿蘇天然水の販売事業	H25.7.8	H29.3.31
124	熊本県	株式会社小田商店	熊本県産蓮根にナノバブル水を活用した商品の開発、製造及び販路開拓	H25.10.16	H30.3.31
125	熊本県	黒川温泉観光旅館協同組合	“黒川温泉街＝一旅館”と見据えた黒川温泉滞在型健康増進&美容プログラムの開発と販路開拓	H26.2.3	H31.3.31
126	熊本県	橋本醤油株式会社	熊本県産大麦を活用した、大麦麴飲料及び、大麦麴食品の開発・販路開拓	H26.7.7	H30.12.31
127	熊本県	株式会社プレシード	熊本産大麦を活用した食物繊維たっぷりのグラノーラ等の開発と販路開拓	H26.10.15	H30.12.31
128	熊本県	花の香酒造株式会社	食との相性で食卓を華やかに彩る“低アルコールスパークリング日本酒”の開発および販路開拓	H26.10.15	H31.9.30
129	熊本県	株式会社オオヤブデイリーファーム	熊本県産牛乳を原料とした、低温熟成製法による熟成式オメガ3ヨーグルトの開発・販路開拓	H26.10.15	H30.11.30
130	熊本県	合資会社鳥丸八十七商店	新たな製造技術によるS型断面形状こんにゃく及び加工品の開発・販路開拓	H27.2.2	H31.6.30
131	熊本県	有限会社やまえ堂	「やまえ栗」100%使用した「栗」菓子のシリーズ化と、新商品開発事業	H27.10.21	H32.7.31
132	熊本県	株式会社K I Y O R Aきくち	菊池水源の湧水を活用した「炭酸水」の開発と販路開拓	H28.2.3	H33.2.28
133	熊本県	バンブーマテリアル株式会社 バンブーフロンティア株式会社 ハイアス・アンド・カンパニー株式会社 株式会社タケックス・ラボ	竹の特性を活かした竹製ボード等の健康建材の開発及び需要開拓	H28.2.3	H33.3.31
134	熊本県	合資会社頼藤商店	球磨川・川辺川の鮎を活用した、鮎出汁を使った鮎鍋料理セット等の開発及び販路開拓	H29.2.3	H33.12.31
135	熊本県	合同会社フットパス研究所	着地型観光商品“美里式フットパスツーリズムコース”の開発と販路開拓	H29.10.13	H34.3.31
136	熊本県	株式会社シークルーズ 有限会社竜宮 株式会社松泉閣 有限会社福伸	天草の歴史・文化・自然等を活用したインバウンド（F I T）向けニューツーリズム事業	H30.2.9	H34.9.30
137	熊本県	天栄食品 津田水産有限会社	天草名産うるめいわし節などを使ったふわふわ削り節と無添加だし粉末の開発・販路開拓	H30.6.8	H34.12.31
138	熊本県	熊本県旅行業協同組合 九州中央トラベル株式会社 つばめタクシー株式会社 セフティー観光有限会社	熊本の代表的観光地（熊本市、阿蘇、人吉エリア）におけるインバウンドF I T向けニューツーリズム商品の開発と販路開拓	H31.2.8	H36.3.31
139	熊本県	株式会社アマケンテック	天草産椿油を使用した化粧品ブランド「R i n g - a - B e i l」の開発・販路開拓	H31.2.8	H35.8.31
140	大分県	有限会社ラムネ温泉倶楽部	世界屈指の炭酸泉を利用した飲用・長湯温泉水（仮称）の商品開発事業（おいしく飲みやすい超硬水のミネラルウォーターの開発）	H19.10.12	H24.3.31

■認定事業計画一覧 ⑧

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
141	大分県	合名会社まるはら	世界で初めて嫌な香りのしない鮎魚醤の生産・販売の拡大、並びに関連商品の開発・販売	H19.10.12	H24.9.30
142	大分県	株式会社ユースネット	竹製温泉冷却装置「湯雨竹（ゆめたけ）」の販売拡大	H19.10.12	H23.3.31
143	大分県	有限会社近藤養蜂場	大分県産のゆず、かぼすを使った新商品の健康、高級志向が強い首都圏向け販路開拓	H19.11.16	H24.12.31
144	大分県	株式会社風月	大分県産の食材を活用して日本で初めて低温スチーム方式で「鉄輪地獄蒸し」加工した新商品開発と販路開拓	H20.7.31	H25.2.28
145	大分県	株式会社臥牛	大分産のしいたけを活用した新たな加工品「里山のあわび」の販路開拓及び改良普及商品の開発	H20.9.30	H25.3.31
146	大分県	株式会社学食	烏骨鶏から交配した県産新地鶏「おおいた冠地どり」を用いた「地どりの一夜干し」等商品開発と販路拡大	H21.2.20	H25.8.31
147	大分県	有限会社アジムひの木卵	飼養管理にこだわった鶏卵を利用した殻付き燻製卵の商品開発と販路拡大	H21.10.22	H25.3.31
148	大分県	企業組合オフィスケイ	高齢者や障害者の個人旅行向け「着地型バリアフリー旅行商品“別府やさしい旅”」の開発及び販路開拓事業	H21.10.22	H25.8.31
149	大分県	有限会社あびす屋旅館	明礬 くみょうばん＞ 温泉発、九州の温泉リゾート初の貸切型・小規模オフサイトミーティング向け宿泊研修プログラム「明礬リゾート」ブランド構築事業	H25.7.8	H29.2.28
150	大分県	株式会社みょうばん湯の里	土産品等向け「湯の花素材」と加工品の開発、企画提案、販路開拓	H25.10.16	H30.10.31
151	大分県	クックヒルファーム	大分県産生乳を原料としたアスリート向け食品の開発・販路開拓	H26.2.3	H31.3.31
152	大分県	株式会社レゾネイト	“国内有数”の久住高原と炭酸水素塩泉を活用した、心と身体 の健康改善滞在型ヘルスツーリズムプログラム開発と販路開拓	H26.7.7	H31.5.31
153	大分県	合名会社まるはら	平安時代にあった穀・肉・魚・草醤等を組合せた普及型新調味料の試作開発・販路開拓	H27.2.2	H31.9.30
154	大分県	有限会社紅屋	世界初、杉の含有成分を利用した自然発色杉材の試作開発・販路開拓	H27.10.21	H32.3.31
155	大分県	タイニーハウスジャパン	日本初 移動可能な木製タイニーハウスの開発・販売	H28.2.3	H32.12.31
156	大分県	広戸菓子舗	津久見産みかんの特性を活かしたビタースイーツ等の開発・販路開拓	H28.10.14	H33.12.31
157	大分県	株式会社成美	鶏汁の製法と地域素材を掛け合わせた無添加レトルトスープ等の開発・販路開拓	H29.10.13	H34.7.31
158	大分県	農事組合法人いちほろファーム 有限会社亀の甲	大分県産かぼすを活用した甘酒等の開発、販路開拓	H30.10.12	H35.6.30
159	宮崎県	有限会社新福青果	世界に広げる日本の伝統的な食文化とアン・ポン・タン化（いつでもどこでも誰でも食べられる）	H19.10.12	H24.4.30
160	宮崎県	株式会社飲茶彩華	宮崎県産きんかん（完熟きんかん）・へべす・マンゴー、かんしょ・ちりめんじゃこ（シラス干し）などの農水産物等を使用した手作りのおまんじゅうの開発・販売	H19.10.12	H24.8.31

■認定事業計画一覧 ⑨

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
161	宮崎県	株式会社都城くみあい食品	宮崎県産の食材で作った調理済み食材（まるごと宮崎県産惣菜）開発事業	H19.10.12	H23.1.31
162	宮崎県	株式会社響	宮崎県産牛乳100%を使った商品の開発事業	H19.10.12	H23.4.30
163	宮崎県	大山食品株式会社	焼酎の製造過程で発生する副産物の活用（黒酢醸造と玄米麹技術を使った高機能生 理活性食品の開発）	H19.10.12	H24.6.30
164	宮崎県	有限会社宮崎ベジタブル・ファーム	宮崎県産完熟きんかんの摘果・規格外品を利用したきんかん加工食品の開発	H19.11.16	H24.4.30
165	宮崎県	早川しょうゆみそ株式会社	宮崎県産牛肉を使った、新たなレトルト商品の開発	H20.7.31	H25.6.30
166	宮崎県	有限会社アトリエ・グローバル	杉芯丸棒の特性を活用したベッドを核とする「癒しの空間づくり」商品の開発販売	H20.12.15	H24.8.30
167	宮崎県	吉田産業合資会社	飼肥杉と桧の「ハイブリッド集成材」と「韓屋キット」の生産及び韓国への輸出	H22.10.5	H27.5.31
168	宮崎県	宮崎ひでじビール株式会社	SPG膜精密ろ過技術と宮崎県農産物を利用したビール・フルーツ発泡酒の開発と販路開 拓	H25.2.4	H28.5.31
169	宮崎県	株式会社青島グランドホテル	ロコモティブシンドロームの予防・改善の為に“九州初”滞在型ウェルネスプログラムの開発と 販路開拓	H25.10.16	H29.7.31
170	宮崎県	株式会社水永水産	宮崎焼酎もろみ漬けを活用した簡便食品の開発と販路開拓事業	H26.2.3	H30.5.31
171	宮崎県	有限会社白水舎乳業	宮崎県産牛乳と乳酸菌を活用した発酵乳製品の開発と販路開拓	H26.10.15	H31.7.31
172	宮崎県	大和フロンティア株式会社	宮崎県の地域資源「竹」を活用した飼料・肥料「笹サイレージ」の開発及び販路開拓	H30.2.9	H34.12.31
173	宮崎県	有限会社オッティモ	宮崎県産レモンを活用したスイーツ、加工品の開発・販路開拓	H30.2.9	H34.7.31
174	鹿児島県	大海酒造協業組合	「ばら焼酎」の開発、製造及び「かのや ばら園」を活用した需要開拓による地域振興	H19.10.12	H24.6.30
175	鹿児島県	日本有機株式会社	日本で初めてさつまいも澱粉を使用した健康食品（さつまいも冷麺・温麺・焼麺）の開発 及び販路開拓	H19.10.12	H24.2.29
176	鹿児島県	西酒造株式会社	新規焼酎製造法による新タイプ芋焼酎の創出と副産物の食品素材化	H19.10.12	H24.8.31
177	鹿児島県	株式会社風月堂	さつま町産南高梅、さつまいも（種子島紫原種いも）を活用した、オリジナル商品の開発 と販路開拓	H19.10.12	H24.5.31
178	鹿児島県	有限会社尾塚水産	阿久根産ウニを「捨てるところがないほど完全に活かしきった」オリジナル商品の開発と販路拡 大	H20.9.30	H25.6.30
179	鹿児島県	薩摩びーどろ工芸株式会社	黒切子を主体とする薩摩切子の販路拡大と耐熱ガラスを素材とする色被（いろきせ）切 子の開発	H20.9.30	H25.2.28
180	鹿児島県	株式会社夢百笑	種子島産の「安納芋（ヘルシー食材）」と「パッションフルーツ」の加工品開発と販路開拓	H20.12.15	H25.5.31

■認定事業計画一覧 ⑩

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
181	鹿児島県	株式会社山王産業	希少価値の屋久杉を活用した、身につける屋久杉「Jewelry Wood」（ジュエリーウッド）の開発と販路拡大	H20.12.15	H25.3.31
182	鹿児島県	アース化研株式会社	シラスを活用した「地球温暖化対策に寄与するエコ製品」の開発と販路拡大	H20.12.15	H25.6.30
183	鹿児島県	株式会社ジービーフーズ	汁液分離システムを取り入れた、さつまいもの総合食材化と販路開拓	H21.6.29	H25.7.31
184	鹿児島県	株式会社鎌田工業	焼酎粕、でんぷん粕、さつまいも蔓など地域未利用資源を利用した、短期乳酸発酵飼料の販路開拓	H21.10.22	H26.9.30
185	鹿児島県	株式会社益田製麺	初夏に収穫できる春播き新品種「春のいぶき」を活用した新商品「夏茶そば」等の開発と販路開拓	H21.10.22	H26.5.31
186	鹿児島県	株式会社プリンシプル	普通シラスから製造した「高強度シラスバルーン［マグマバブルス］」の開発と販路開拓	H21.10.22	H26.3.31
187	鹿児島県	株式会社福山物産	「黒酢に含まれるアミノ酸」と「青梅に含まれるクエン酸」を活用した梅黒酢等の商品開発と販路開拓	H22.1.29	H26.10.31
188	鹿児島県	福山黒酢株式会社	黒酢に果物を漬け込んだ「フルーツ黒酢」の開発・販路開拓	H22.3.15	H25.8.31
189	鹿児島県	窪田織物株式会社	屋久杉染や紫芋染などによる明るい大島紬の製品化と、和・洋の商品開発及び販路開拓	H22.3.15	H26.5.31
190	鹿児島県	農業生産法人有限会社十津川農場	びわの葉を主原料にした仔牛用健康増進剤の開発と販路開拓	H24.2.3	H28.4.30
191	鹿児島県	メビウスインターナショナル株式会社	霧島温泉郷の「温泉」「自然」と「食」を活かした滞在型健康増進プログラムの開発と販売	H24.2.3	H28.9.30
192	鹿児島県	有限会社やまさき	黒さつま鶏の「桜島灰干し」の開発と販路開拓事業	H25.2.4	H30.2.28
193	鹿児島県	株式会社しか屋	全国初、納豆屋が造る納豆加工食品の開発と販売	H25.2.4	H29.6.30
194	鹿児島県	株式会社ＹＳフーズ	鹿児島県養殖魚の内臓を有効活用した「本鮪ほるもん」等の商品開発と販路拡大	H25.2.4	H29.7.31
195	鹿児島県	丸武産業株式会社	軽量かつ簡易着用可能な甲冑開発による市場の開拓	H25.7.8	H29.9.30
196	鹿児島県	有限会社やまた水産食品	地魚の落し身を加工した「お魚パスタ」の商品化と販路開拓	H26.2.3	H30.10.30
197	鹿児島県	有限会社はじめ商事	「大島紬里帰りプロジェクト」による、裂き織り生地およびリサイクル商品の製造販売	H26.7.7	H31.7.31
198	鹿児島県	株式会社アマミファッション研究所	大島紬の泥染め技術を活用した「泥染めヨガウェア」の開発と販路開拓	H26.10.15	H31.3.31
199	鹿児島県	鹿児島県オーストリッチ事業協同組合	ダチョウの肉や卵を活用した加工食品の開発と販路開拓	H27.7.6	H32.3.31
200	鹿児島県	株式会社ティダ・ワールド	喜界島固有種の花良治（けらじ）みかんと日本一の生産量を誇る白胡麻を活用した調味料等の開発および販路開拓	H28.2.3	H32.8.31

■認定事業計画一覧 ⑪

	都道府県	事業者名	事業名	認定日	終了日
201	鹿児島県	株式会社オキス	さつまいもペーストに鹿児島県産野菜を練り込んだノンフライ・ノンオイル膨化食品の開発と販路開拓	H28.2.3	H33.3.31
202	鹿児島県	株式会社SOMES 熊毛海陸運送株式会社わかさ 旅行センター	種子島の特色ある地域資源を活用した、着地型・滞在型ニューツーリズム旅行商品の開発と販路開拓	H28.7.6	H33.6.30
203	鹿児島県	福山黒酢株式会社	天然壺づくり黒酢の醸造技術を活用したクラフト発泡酒の開発及び販路開拓事業	H29.2.3	H33.8.31
204	鹿児島県	有限会社鹿児島ますや	鹿児島の黒豚・鶏・魚類を活用した、常温流通可能な無添加ウインナーの開発および販路開拓	H30.2.9	H34.6.30
205	鹿児島県	有限会社小田畜産	自社農場において独自の配合飼料で肥育した黒毛和牛の牛肉を活用した加工品の開発及び販路開拓	H30.10.12	H35.8.31
206	鹿児島県	株式会社ヘルシーアイランズ	奄美の伝統食材「アマシマアザミ」の健康・医療業界向け商品開発及び販路開拓	H30.10.12	H35.7.31

■ 目次

1. 株式会社オーラテック（福岡県久留米市）	22
2. 株式会社増田桐箱店（福岡県古賀市）	23
3. 大川精工株式会社（福岡県大川市）	24
4. 株式会社コプラス（東京都）	25
5. 有限会社石橋屋（福岡県大牟田市）	26
6. 株式会社大慶（佐賀県有田町）	27
7. 株式会社ヨシムラ（佐賀県唐津市）	28
8. 佐賀冷凍食品株式会社（佐賀県小城市）	29
9. 株式会社種商（佐賀県鳥栖市）	30
10. やまさ海運株式会社（長崎県長崎市）	31
11. 九州商船株式会社（長崎県長崎市）	32
12. 株式会社プレシード（熊本県嘉島町）	33
13. 株式会社オオヤブデイルーファーム（熊本県合志市）	34
14. 有限会社やまえ堂（熊本県山江村）	35
15. 株式会社シークルーズ（熊本県上天草市）	36
16. 株式会社みょうばん湯の里（大分県別府市）	37
17. 合名会社まるはら（大分県日田市）	38
18. TinyHouseJapan（大分県中津市）	39
19. 大和フロンティア株式会社（宮崎県都城市）	40
20. 株式会社水永水産（宮崎県門川町）	41
21. 宮崎ひでじビール株式会社（宮崎県延岡市）	42
22. 福山黒酢株式会社（鹿児島県霧島市）	43
23. 株式会社SOMES（鹿児島県西之表市）	44
24. 株式会社オキス（鹿児島県鹿屋市）	45

3 類型	農林水産物	地域資源名	ツバキ	地域	福岡県久留米市
------	-------	-------	-----	----	---------

事業概要

- 久留米ツバキ油を特殊技術によりナノサイズにし、浸透性にすぐれ使い心地がさっぱりしたヘアケアローションとフットケアローションの開発と販路拡大を行う。
- 本商品は特許技術により界面活性剤を使用せず安定混合させた世界初の商品であり、水に特殊処理を施すことにより防腐剤無添加で長期保存を可能にしている。
- ツバキ油、オリーブ油、ゲットウ葉油と水の天然原料のみを使用。
- 久留米市はツバキの苗木生産量が日本一であり、ツバキ油の生産量増加に伴い、農家の収入増など地域活性化にも繋がる。



事業の成果及び今後の展開

- 積極的に展示会等へ出展した結果、ホテル・旅館は約20社、通販事業者や商社は約15社と新規取引ができた。また、個人からの注文も多くなり、売り上げは安定して推移している。
 - 「椿なの」シリーズとしてパッケージや販促物のデザインを統一したことで、シリーズでの取引が多くなった。
 - 「椿なの」がテレビ番組に数回取り上げられ、久留米ツバキ油の知名度UPに寄与できた。
 - 界面活性剤・防腐剤無添加なので自然派志向の企業からOEMの問い合わせや受注が増えた。
 - 製造や営業部門で正社員2名、パート2名の新規雇用をした。
 - 今後はOEM受託を増やし、売上を伸ばしていきたい。
- 【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成24～28年度）



【ヘアケア～フットケア・「椿なの」シリーズ商品】



【ショップの展示：博多店】



【旅館の展示：嬉野温泉】



株式会社オーラテック

代表者：江口 俊彦
住 所：福岡県久留米市津福本町1725-2
電 話：0942-32-2505
U R L：http://aura-tec.com/

2011年11月 福岡デザインアワード 2011 ヘアケア・ピュアローション「椿なの」「椿なのリペア」／大賞受賞
2015年9月 ジャパンメイドビューティーアワード 2015 オールケアローション「椿なの なのサラ」／優秀賞受賞

伝統技法に蓄積した加工技術を付加し、機能性とデザインを訴求した桐箱・桐製品の開発及び販路開拓

認定日

平成26年10月15日

3 類型

鋤工業品

地域資源名

桐箱

地域

福岡県古賀市

事業概要

- 日本の伝統産業品である桐箱の、その伝統的な技法の上に、当社が蓄積した加工技術と新たなデザインを付与することで、今までの桐箱業界にはなかった提案型・自立製品の製造販売を行う。
- 桐箱・桐製品は、「和のテイストブーム」・「天然素材への回帰」・「自然の持つ美しさ」などによりニーズは大いに期待できる。
- 既存取引先である陶芸家や呉服商などとの関係を維持しながら、新事業の販路展開では、それら取引先からの紹介などでネットワークを広げること注力する。



事業の成果及び今後の展開

- 桐箱製造による桐を活かした「生活の中の桐箱、桐製品」をテーマに米びつを開発した。
- 関東方面を中心に新規営業を行った結果、10社からの受注があり、また、製造部門にてスタッフ3名を雇用した。
- 新商品「米びつ」について、テレビや雑誌に多く取り上げられ、古賀市の地域資源として、桐箱の認知度が上がった。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成28～29年度）
ものづくり補助金（平成26年度）



【米びつ】



【作業風景】



【会社外観】



株式会社増田桐箱店

代表者：藤井 博文
住 所：福岡県古賀市青柳町100-1
電 話：092-942-3061
U R L：http://www.kiribako.co.jp

2015年3月 がんばる中小企業小規模事業者300社
2016年10月 JIDAデザインミュージアムセレクション選定

大川木工技術を活用した海苔の品質向上を図る 海苔加工機械用裁断刃物の開発と販路開拓

認定日

平成27年2月2日

3 類型

鋤工業品

地域資源名

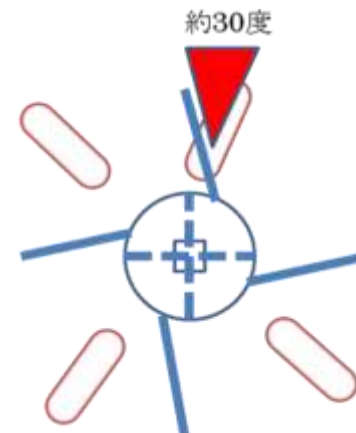
大川木工製品

地域

福岡県大川市

事業概要

- 当社が蓄積してきた木工用機械刃物の技術およびノウハウを活かし、海苔がきれいに切れ、細胞の破壊が少なく、海苔の品質が向上する新たな海苔加工用切断刃物を開発しており、本事業では更なる製品の改良と用途の開発及び販路開拓を行う。
- 全国生産量の48.9%を占める大生産地である有明海沿岸地域の生産者へ直接販売する。
また他地域へは機械卸を通して販売する。



【海刃(特許第6097902号)】

「切刃」は中心から刃の支点をずらすことにより「ねじれ角」を持たせているので刃先が長くなり、その結果海苔に直角に当たらず、押切ではなく引切となりきれいに切れる。
「受刃」は、従来の多孔板(同じ大きさの丸穴で構成)ではなく、細長い傾斜穴の構造とした。これは切刃と受刃が常に適切な30度前後の角度ではさみのように交差し切断する。このため従来方法では、海苔を押切り状態で点裁断していた構造から、はさみ裁断のように均一に広げて引き切り状態で線裁断となり細胞をつぶさずにきれいに切れる。



大川精工株式会社

代表者：森田 健司

住 所：福岡県大川市三丸1115-1

電 話：0944-87-5510

U R L：https://www.okawaseiko.com/

事業の成果及び今後の展開

- 海苔加工機械用刃物を開発し、新商品「海刃」として完成させ、積極的に周知活動を行った結果、生産者から好評を得て売上高が大幅に増加した。
- 有明海沿岸地域の他に、瀬戸内海や千葉沖などの海苔生産者に周知を行った結果、地域外からの受注が増加し、製造部門にて社員1名を新たに雇用した。
- 当製品を使用した海苔は等級が上がり、海苔生産者における収入増加の一助を担っている。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成27～29年度）
ものづくり補助金（平成27年度）

ファスティングに“お遍路体験”と“森林セラピー”を
掛け合わせた「脳・こころ・内臓のお手入れができる」
滞在型ヘルスツーリズムプログラムの開発と販路開拓

認定
日

平成29年2月3日

3 類型

観光資源

地域資源名

篠栗四国霊場八十八ヶ所、
篠栗町森林セラピー

地域

福岡県篠栗町

事業概要

- 九州初のファスティング専門の体験型宿泊施設「ファスティング旅館 若杉屋」で、“内臓のケア”を行うファスティングに、篠栗町の地域産業資源の「森林セラピー」と「篠栗四国霊場八十八ヶ所」を活用した、“こころのケア”と“脳のケア”を掛け合わせた、「内臓・こころ・脳のお手入れができる」ファスティングプラン商品の開発と販路開拓に取り組む。
- また、ファスティングコンシェルジュ等のレベルアップや新メニュー開発等により商品の付加価値と顧客満足度を高める。



事業の成果及び今後の展開

- ストレスフルな現代において、「本当の休息」を提供できる場として開業し、県内だけでなく、九州内や首都圏からも集客している。
- 篠栗町の地域資源である「森林セラピー」と「お遍路」を体験プログラムのメニューに取り入れることで、幅広い層への認知度が上がり、町の観光活性化につながる動きとなっている。
- 個人のメンタルヘルスケアだけでなく、森とお遍路の環境を活かし、「感性を開き、創造性を高める」効果を狙った企業向け研修プログラムの開発を進めている。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成29～30年度）



【森林セラピー】



【ハンモックセラピー】



【阿字観】



株式会社コプラス

代表者：青木 直之
住 所：東京都渋谷区南平台町16番29号
電 話：03-5784-4100
U R L：http://www.co-plus.co.jp

2017年度 グッドデザイン賞受賞「BOTA三宿」

糖質制限・グルテンフリー市場向け食材「粒状・パスタ状こんにゃく」の開発及び販路開拓

認定日

平成29年8月10日

3 類型

鉱工業品

地域資源名

手ごねこんにゃく

地域

福岡県大牟田市

事業概要

- 地域産業資源「手ごねこんにゃく」の特徴であるバタ練りや手延べ製法を活かして、硬さや形を調整することで、こんにゃくを粒状・パスタ状の形で商品の効果・機能を高め、開発、生産、販路開拓に取り組む。
- また、歯ごたえや臭みの少なさという性質を利用して、サラダや和菓子にも活用できる食材を製造販売するもので、「糖質制限・グルテンフリー」というテーマでブランド化を図ることで認知度が高まり、また海外展開を行うことで地域への波及効果が期待される。



事業の成果及び今後の展開

- 自社の成長発展のため、早期よりグローバル展開を図り、海外向け商品を開発している。新商品「粒状こんにゃく」は糖質制限・グルテンフリー市場へ向けての商品である。
- 国内外のコンビニエンスストアチェーン、レストラン・惣菜店チェーン、和洋菓子製造販売店チェーン、健康食品を扱う量販店チェーンの更なるニーズ把握に努め販路拡大を行う。
- 伝統製法により昔ながらの味を再現しつつ、一方で食品衛生管理にも取り組んでおり、H A C C P、I S Oなどの製造手順で、国際基準の品質保持を会社全体で取り組んでいる。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成30年度）
ものづくり補助金（平成26年度）



【新商品粒状こんにゃく】



【海外での販路展開】



【石橋屋商品】



有限会社石橋屋

代表者：石橋 渉
住 所：福岡県大牟田市上内529
電 話：0944-58-6683
U R L：http://www.konjac.jp

2017年12月 地域未来牽引企業選定
2018年3月 はばたく中小企業・小規模事業者300社

有田焼で、電子レンジ・オーブンで使える 調理器兼食器の商品開発と販路開拓

認定日

平成24年10月1日

3 類型

鉾工業品

地域資源名

伊万里・有田焼

地域

佐賀県有田町

事業概要

- 自社の持つ耐熱強化磁器の開発技術並びに蒸気調節に関する特許技術を活用し、デザイン性、安全性に優れ、「温める」、「焼く」、「煮る」、「蒸す」、「湯煎」の1台5役の機能を持つ磁器製の電子レンジ・オーブン対応調理器兼食器の開発及び販路開拓を行う。
- 国内はインターネット、カタログ通販を主体に、海外は貿易商社と代理店契約を締結し販売を行う。



事業の成果及び今後の展開

- 展示会出展の結果、多くの新規取引先と商談ができ、売上高8千万円を達成。今後の取引についても期待できる。
- UTSUWA美には、遠赤外線効果、特許取得、商標登録、レシピ本の付属など多くの特徴があり、特にテレビショッピングの実績があることから、今後も販路拡大が期待できる。
- テレビショッピングに限らず、インターネット及びカタログ通販の他、百貨店、ギフトショップ関連での販路開拓を目指す。
- 海外取引のある企業からも引き合いがあり、今後は、海外市場に向けても販路開拓を行う予定。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成25,27～28年度）



【有田焼電子レンジ・オーブン調理器兼食器「UTSUWA美®(うつわび)」】



株式会社大慶

代表者：森 義久

住 所：佐賀県西松浦郡有田町下山谷乙1162-12

電 話：0955-46-2323

U R L：http://daikei-arita.jp

2014年2月 第77回東京国際ナショナル・ギフト・ショー
春2014キッチン&ダイニンググッズコンテスト
準大賞受賞

「唐津あじ」を活用した日本初となる 日本産ハラル餃子開発と販路開拓

認定日

平成25年2月4日

3 類型

農林水産物

地域資源名

唐津あじ

地域

佐賀県唐津市

事業概要

- 玄海地域で漁獲され、唐津で水揚げされる「唐津あじ」を当社の加工技術を駆使し、ハラル認証という付加価値を付与し、国内外へ販路開拓を図る。※日本産ハラルフードの海外展開は国内初となる取り組み。
- 海外向けにはイスラム教徒の多いマレーシア、シンガポール、インドネシアをはじめ評価の高い台湾への輸出を目指す。
国内向けには既存の販路をはじめ、百貨店、高級スーパー、学校給食、ハラルショップへの販売を目指す。



事業の成果及び今後の展開

- 唐津あじを使った新商品として「鰻餃子（アジアンギョウザ）」を開発し、積極的に展示会等へ出展した結果、海外での販売を実現。カタール、香港、シンガポールにて販売を継続中。
- 新商品「鰻餃子」について、農林水産大臣賞を受賞したこともあいて、新聞等で取り上げられることが多くなり、ハラル自体の認知度も向上。その後も、ハラルについての講演依頼などもあり、その後のハラル対策が増加傾向になるなど波及効果がみられた。
- 国内においては来年度の予定として12万粒/1イベントでの使用見込み。
- 地域の学校給食としても採用され、1～2万食/年使用

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成25,27～29年度）



【鰻餃子（アジアンギョウザ）】
唐津あじをたたき身にし、嬉野茶を練り込んだ皮に包んだヘルシー餃子



新たにトマト、ゆず、黒胡麻を練りこんだ鰻餃子も開発



株式会社ヨシムラ

代表者：吉村 司
住 所：佐賀県唐津市海岸通7182-274
電 話：0955-74-3526
U R L：https://yoshimura888.com

2012年2月 優良ふさと食品中央コンクールにて「鰻餃子」が農林水産大臣賞受賞

佐賀県産牛を活用したレンジで美味しい ステーキ冷凍加工品開発と販路開拓

認定日

平成26年7月7日

3 類型

農林水産物

地域資源名

牛

地域

佐賀県小城市

事業概要

- 肉質が良いとされる佐賀県産牛のうち、A5・A4ランク以下の和牛や乳用牛、経産牛及び交雑種を原料として、これまでになかった“電子レンジで簡単に調理できるステーキ”を開発した。簡便性だけではなく、ソースを含め素材本来の美味しさを活かし、食感が柔らかい商品づくりを行う。
- 柔らかい牛ステーキを手頃な価格で簡単に食べたいと願う子供や高齢者のいる家族や忙しい毎日を過ごす独身者をターゲットに、百貨店、商社のバイヤーから、新規性、トレンドを高く評価されており、新たな市場の構築に向けて、大きな需要が期待できる。



事業の成果及び今後の展開

- 佐賀牛を活用し、新商品「レンジDEステーキ」「佐賀牛ステーキ小丼」「佐賀牛ステーキ重」として完成させた。積極的に展示会等へ出展を行い、着実に認知度・取引先を増やすことで、売上高は伸びている。
- 関東・関西を中心に営業活動を行い、受注が増加したことにより雇用人数の増加・商品開発の促進が図れた。
- 地域資源である佐賀牛の認知度は高いものの、佐賀牛を活用した冷凍の料理は少ない。その為、地域資源を活用した冷凍料理の先駆けとして、地域内での共同開発等を含め新たな商品ジャンル確立が見込まれる。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成27～29年度）



【佐賀牛レンジDEステーキ】



【佐賀牛ステーキ重】



【佐賀牛ステーキ小丼】



佐賀冷凍食品株式会社

代表者：古賀 正弘

住 所：佐賀県小城市芦刈町芦溝128-3

電 話：0952-66-4521

U R L：http://kanesue-saga.jp/

2017年12月 地域未来牽引企業選定

佐賀県産米麦大豆を活用した スーパーフードの開発と販路開拓

認定日

平成29年8月10日

3 類型

農林水産物

地域資源名

米、麦、大豆、古代米

地域

佐賀県鳥栖市

事業概要

- 地域産業資源「米麦大豆」の特徴である豊かな栄養成分を活かして、簡便に炊飯することができるよう最適化した商品を開発し、販路開拓に取り組む。
- 発芽玄米、胚芽押麦、黒米、もち麦、大豆を圧ぺん、蒸す、整粒等により製造し、これら佐賀県産のスーパーフードに、世界で人気のある4種類のスーパーフードを加えることで、海外向けアレンジを行い、商品のブランド化を図る。



事業の成果及び今後の展開

- 佐賀県産の「胚芽押麦」「黒米」「発芽玄米」「もち麦」「大豆」を使用した雑穀米「スーパーフード9」を完成させ、積極的に展示会等へ出展した結果、若い女性をターゲットとした新規性のある商品として好評を博し、累計売上高50,000千円を達成。
 - 全国への営業強化を行った結果、百貨店、スーパー、ドラッグストア等からの受注が増加し、製造部門にて社員2名、また、消費者ニーズを取り入れたブラッシュアップを図るため、開発部門でさらに2名雇用した。
 - 新商品「スーパーフード9」について、マスコミにも多く取り上げられ、佐賀県の地域資源である穀物の認知度が上がった。また、シンガポール、香港、ベトナム、マレーシア等アジアへの輸出を開始、日本だけでなく世界への販路拡大に繋げていく。
- 【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成30年度）



【スーパーフード9】



【香港Food Expo2017】



【地域の従業員による丁寧な手作業】



株式会社種商

代表者：諸富 和馬

住 所：佐賀県鳥栖市藤木町若桜3-5

電 話：0942-83-1311

U R L：http://tanesho.co.jp

2018年3月 はばたく中小企業・小規模事業者300社

“明治日本の産業革命遺産群”と“長崎台場跡”を活用した、観光丸によるヘリテージツーリズム商品の開発と販路開拓

認定日

平成27年2月2日

3 類型

観光資源

地域資源名

長崎台場跡魚見岳台場跡、
長崎台場跡四郎ヶ島台場跡、
小菅修船場跡、グラバー園

地域

長崎県長崎市

事業概要

- 「明治日本の産業革命遺産群」に含まれる長崎関連の施設等を活用し、幕末期オランダ国王より江戸幕府に献上された“観光丸”の復元船を使った、テーマ性があり事前学習を盛り込んだ、長崎の新たなヘリテージツーリズム商品（着地型産業観光商品）「専門ガイド付き“明治日本の産業革命遺産群”と“長崎台場”巡りクルーズ」の開発と販路開拓を行う。
- 付加価値を高めるため、ストーリーの開発や蘊蓄（うんちく）の発掘及び高度で専門的な技術を持った優良なガイド養成を行う。



事業の成果及び今後の展開

- 世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」と「長崎台場跡群」に係わるストーリーの開発・蘊蓄の発掘により、既存の軍艦島上陸クルーズに続く新たなクルーズ商品を開発し、訪日外国人観光客にも対応した新商品「新・観光丸ヘリテージクルーズ長崎港めぐり」として完成させ、自社HPでの販売とともに積極的に旅行会社への営業展開を図り、着実に売り上げも伸びている。
- 本事業は、H30年度(株)旅行新聞社の「第1回 プロが選ぶ水上観光船30選」の入選に繋がり、H30年度（一社）産業遺産国民会議の「世界遺産ルート推進協議会」から表彰された。また、旅行雑誌等メディアにも多数記事掲載された。
- 乗船客増加による業績拡大に伴い、社員6名を新規雇用した。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成27～28年度）
ものづくり補助金（平成29年度）



【長崎ヘリテージクルーズに向かうお客様】



【世界文化遺産 旧グラバー住宅】



【ヘリテージ専門ガイド養成講座】



やまさ海運株式会社

代表者：伊達 昌宏
住 所：長崎県長崎市古町1番地
電 話：095-822-5002
U R L：http://www.gunkan-jima.net

2015年3月 がんばる中小企業・小規模事業者300社
2018年1月 (株)旅行新聞社「第1回 プロが選ぶ水上観光船30選」に入選

長崎五島のキリスト教会と関連遺産を活用した、新たな着地型巡礼旅行商品の開発と販路開拓

認定日

平成28年2月3日

3 類型	観光資源	地域資源名	長崎の教会群とキリスト教関連遺産 堂崎教会と奥浦の文化的景観	地域	長崎県五島市
------	------	-------	-----------------------------------	----	--------

事業概要

- 世界遺産の島 五島【長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産】の、教会建築物という「有形」文化財と潜伏キリシタンの信仰心や暮らしぶりという「無形」文化財の双方を融合させた、着地型巡礼旅行商品の開発と販路開拓に取り組む。
- 「潜伏キリシタン」をテーマとする旅行商品でブランド化していくことにより、地域資源の認知度が高まり、地域の観光関連中小企業への波及効果が期待される。
- テーマ旅行を企画する旅行会社、巡礼専門旅行会社及びカトリック教会等向けに新たな需要の開拓を行う。



事業の成果及び今後の展開

- 従来の景観を楽しむ一般的な観光商品との差別化を図る為、五島におけるキリシタンの歴史と文化、そして信仰心に触れる要素を盛り込んだテーマ性の強い専門ガイド付の着地型商品を開発・造成した。その結果、2018年7月に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録されたことで巡礼旅行商品の需要が高まり、全体的な業績の向上に繋がっている。
 - この成果を踏まえて、巡礼旅行商品の更なる充実と集客拡大を図るとともに、五島の資源を生かした新たな着地型商品の開発・造成に注力する。それにより、交流人口の拡大による五島の観光関連産業を中心とする地元産業の活性化及び五島全体の課題である人口流出の歯止めに繋がりたい。
- 【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成28年度）



【堂崎教会】



【世界遺産構成資産・旧五輪教会】



【世界遺産構成資産・江上天主堂】



九州商船株式会社

代表者：美根 晴幸
住 所：長崎県長崎市元船町16-12
電 話：095-822-9151
U R L：http://www.kyusho.co.jp/

熊本産大麦を活用した食物繊維たっぷりのグラノーラ等の開発と販路開拓

認定日

平成26年10月15日

3 類型

農林水産物

地域資源名

麦

地域

熊本県嘉島町

事業概要

- 食物繊維を多く含む熊本県産大麦の押麦をそのまま焼き上げ、香ばしい香りとサクサクとした心地よい食感で飽きのこない美味しさのグラノーラなど、大麦をより美味しく、より食べやすくした加工食品の開発と販路開拓を行う。
- 健康志向の高まりを背景に大麦食品への関心は高まっており、健康に気づかう女性をターゲットに、展示会や催事等に参加して大都市圏の百貨店や高級スーパー、生活雑貨店、カタログ通販等の販路を開拓する。



事業の成果及び今後の展開

- 本商品は、炊かずに丸ごとそのまま食べられ、「健康志向」、「簡便化志向」を背景に「あかねグラノーラ」のブランド化とともに集客力を高め、指名買い、継続買いに繋がり売上が向上した。
 - 補助金を活用し出展した関東方面での展示会、商談会、販売会においてバイヤーの目に留まり、全国の百貨店・高級スーパー等へ販路を拡げることができた。
 - 大麦の、糖質の吸収をゆるやかにして、食後血糖値の急激な上昇を抑えるといわれる機能性は、認知度が高まっており、今後も効果を期待するユーザーの増加が見込まれる。
 - 「大麦グラノーラ」について、メディア（テレビ等）にも多く取り上げられたことで、急激に売上高が伸びた。
- 【補助金活用】地域産業資源活用事業(平成27～29年度)



【あかねグラノーラ】



【あかねグラノーラ プレミアム】



株式会社プレシード

代表者：松本 修一

住 所：熊本県上益城郡嘉島町井寺250-9

電 話：(食品事業部) 0964-33-3133

U R L：(本社) <http://www.preceed.co.jp/>

(食品事業部) <http://www.food.preceed.co.jp/>

2016年6月 熊本県健康サービス産業協議会

「くまもと健康志向型プロダクト」認定

2016年7月 ものづくり功労者熊本県知事表彰 「優秀賞」

2017年12月 地域未来牽引企業選定

熊本県産牛乳を原料とした、低温熟成製法による熟成式オメガ3ヨーグルト販路開拓

認定日

平成26年10月15日

3 類型	農林水産物 鉱工業品	地域資源名	牛乳・乳製品	地域	熊本県合志市
------	---------------	-------	--------	----	--------

事業概要

- 熊本県産の朝搾りたての濃厚な牛乳を使用して、乳成分の良さの違いを、ノンホモジナイズド（ノンホモ）製法により表現することで、上部にクリーム層を形成する2層式のヨーグルトを製造。また、独自の熟成法により、出来立てはミルキーで甘く次第に熟成していくといった特徴を持つ、熟成式のヨーグルトを製造。
- 本事業では更に、DHA・アルファリノレン酸（以下、オメガ3と記載）を強化した牛乳を使用することで、熟成式オメガ3ヨーグルトを開発し、販路開拓を行う。



事業の成果及び今後の展開

- 熊本県産牛乳を原料とした、低温熟成製法による熟成式オメガ3ヨーグルトを開発し、新商品として完成させ、積極的に展示会等へ出展した結果、百貨店ギフトやこだわりスーパーなどから好評を得て、売上高6,000万円を達成。
- 関東方面を中心に営業強化を行った結果、EC通販からの受注が増加し、製造部門にて5名を新たに雇用した。また、大手カタログ会社のPB商品としてOEMを開始。結婚式引出物や各業界でのギフト商品などで広く取り扱われている。
- 新商品「MILK'ORO Aging Yogurt」について、現在も各メディアに多く取り上げられている。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成27～29年度）



【MILK'ORO Aging Yogurt】



【クリーム層を形成する2層式】



【牧場】



株式会社オオヤブデリーファーム

代表者：大薮 裕介
住 所：熊本県合志市須屋2541
電 話：096-242-7913
U R L：https://www.oyabudairyfarms.com

2017年 JAPAN MADE BEAUTY AWARDS：最優秀賞受賞
2017年 OMOTENASHI SELECTION：金賞受賞
2018年 にっぽんの宝物 JAPAN大会：グランドグランプリ
2018年12月 地域未来牽引企業選定

やまえ栗を100%使用した「栗」菓子 のシリーズ化と、新商品開発事業

認定日

平成27年10月21日

3 類型

農林水産物

地域資源名

くり

地域

熊本県山江村

事業概要

- 「やまえ栗（和栗）」は大粒でほっくりとした甘み特徴。近年、J R九州のクルーズトレイン「ななつ星」や J A L のファーストクラスのデザートとして使用されるなど注目を集めている。
- 本事業では、やまえ栗の美味しさを全面的に P R した栗商品「栗きんとん」のシリーズ化、新商品開発、インターネット通信販売の確立、観光客向け販売拠点の開拓等を行う。
- 『ふるさと名物応援宣言』をしている山江村と山江村商工会の支援を受けながら、やまえ栗生産者や J A くらとの連携により原料の安定供給、ブランド力向上を図り、ブランド化に取り組む。



事業の成果及び今後の展開

- やまえ栗を100%使用した栗きんとんのマーケティングリサーチを実施し、ラベルや使用品サイズの変更を行い、積極的に展示会等へ出展した結果、生協や高級スーパー業界などから好評にて売上高1,500万円を達成。30年度は2,000万円超を目指す。
 - 九州地方を中心に営業強化を行った結果、九州生協や佐藤食品からの受注が増加し、さらに設備導入を図ることで、今後の売り上げが期待できる。
 - 新商品「栗きんとん300g」の製造を検討しているが、ここ数年の栗きんとんの需要増加に押され、製造や原料調達に苦労している状況。今後はJAなどの協力を得て地域の冷蔵施設などを活用し、原料調達に努め、更なる販売につなげたい。
- 【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成27年度）



【やまえ栗きんとん(新ラベル)】



【栗きんとん製造機械】



【栗きんとんを使用した贈答品】



有限会社やまえ堂

代表者：中竹 隆博

住 所：熊本県球磨郡山江村山田丁821

電 話：0966-24-7324

U R L：https://www.yamaedo.jp/

2017年12月 地域未来牽引企業選定

2018年10月 熊本県ブライト企業認定

天草の歴史・文化・自然等を活用したインバウンド（FIT）向けニューツーリズム事業

認定日

平成30年6月8日

3 類型

観光資源

地域資源名

雲仙天草国立公園、天草陶磁器、松島温泉、イルカの生息地、天草の夕日

地域

熊本県上天草市

事業概要

- 観光船事業者の「(株)シークルーズ」、ホテルの「(有)竜宮」、「(株)松泉閣」及び和食料理店の「(有)福伸」の4者共同で、天草の歴史、文化、自然等を活用した、インバウンドFIT：Foreign Independent Tour（海外個人旅行）向け観光商品等の開発・販売を行う。
- 英語・中国語ガイド付のクルーズ、周遊観光、ウエディングツーリズム等のニューツーリズム着地型観光商品及びそれらと宿泊を組み合わせた滞在型観光商品の開発・販売並びにFIT受け入れ環境整備に取り組む。



事業の成果及び今後の展開

- インバウンド（FIT）の増加に伴う誘客促進のため、着地型・滞在型観光商品の開発、Webページの多言語化及びWi-Fi整備等滞在環境の整備を実施し、FITのニーズに対応した。
- 本事業に対し、行政及び観光関係団体からの関心も高く、期待感を強く感じている。また、3者以外の地域の宿泊施設、観光施設、食事施設、交通機関等の事業者とも広く連携し、地域活性化への貢献を図る。
- 連携による相乗効果により、顧客満足度と集客力を高め、FIT事業を4者の柱にする。

【補助金活用】

平成29年度補正 ニューツーリズム商品開発等支援補助金



【イルカウォッチング】

天草は世界でも珍しい根付きのイルカが生息する地域。その数は約200頭で遭遇率は98%。インバウンド向け英語ガイドを養成し、船内多言語アナウンス等を計画。



【天草五橋クルージング】



【シーカヤック】



株式会社シークルーズ

代表者：瀬崎 公介

住 所：熊本県上天草市松島町合津6215番地22

電 話：0969-56-2458

U R L：http://www.seacruise.jp

土産品向け「湯の花素材」と加工品の 開発、企画提案、販路開拓

認定日

平成25年10月16日

3 類型

観光資源

地域資源名

温泉水・温泉泥

地域

大分県別府市

事業概要

- 大分県の温泉蒸気加工品の代表である別府の湯の花を液状化等へ加工し、多用途素材として製造・販売することで、化粧品・ペット用品等への応用を図り、入浴を含む多様な生活シーンでの別府温泉体験を促す。
 - 化粧品メーカー・企画会社等を中心に土産品等へ向けた、素材の提供と企画提案を行う。
- ※湯の花とは、わら葺き屋根の湯の花小屋で噴気と青粘土を利用して作り出す結晶であり、その製造技術は平成18年に文化庁より「重要無形民俗文化財」に指定されている。



事業の成果及び今後の展開

- 国際的な自然・オーガニック認証のNATRUEを取得したことで「液状・湯の花素材 肌花」に、新たな付加価値が加わった。
さらに国内特許を取得し、現在は国際特許も出願中。
- 補助金事業を活用し、OEMメーカーと試作を行い、現在4商品（ハンドクリーム、マッサージソルト、UVクリーム、フレグランスローション）の販売を開始。
自然派原料を前面に打ち出すことで、新たな市場を開拓したい。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成26～28年度）



液状湯の花素材 【肌花】



【肌花シリーズ コスメ】



国指定文化財【湯の花小屋】



株式会社みょうばん湯の里

代表者：飯倉 里美
住 所：大分県別府市大字鶴見1311番地の1
電 話：0977-66-8166
U R L：http://www.yuno-hana.jp

2016年12月 100年経営の会「優良100年企業」
2017年12月 地域未来牽引企業選定
2018年4月 日本ギフト大賞2018「大分賞」受賞

平安時代にあった穀・肉・魚・草醬等を 組合せた普及型新調味料の試作開発・販路開拓

認定日

平成27年2月2日

3 類型

鉱工業品

地域資源名

醤油

地域

大分県日田市

事業概要

- 当社の独自製法で素材の旨味を生かし、現代の味覚、使い勝手に合うようにアレンジした肉醬・魚醬・草醬を再現し、これらを用いた、だし醤油、焼肉のたれ、万能ソース等、普及型新調味料の試作開発・販路開拓を行う。
- 既存取引先並びにこれまで取り組んでいない量販店等に向けて販路開拓を行う。方法として、国内外の食品見本市等に出展、普及型新調味料のPRと企業イメージの向上を目指すとともに、知名度のある食品コンテストに出品し、販売力を高める。



事業の成果及び今後の展開

- 「にくしょう」「椎茸だし(草醬)」を開発し、新商品として発売、それに従来の醤油と鮎魚醬ブレンドした「四醬黒だし」を新商品として開発・発売した。東京の食品見本市や大手食品商社の商談会に積極的に参加し、業務店向けに営業を行った結果、レストラン・焼肉・ラーメン業界の高級店で特に好評で、売上高4百万円を達成。
 - 鮎魚醬に続き、まだ少量であるが、新商品の輸出が始まっており、今後の売上が期待できる。
 - 新商品「四醬黒だし」「にくしょう」は、有名店で使われる関係で、マスコミにも多く取り上げられ、大分県の地域資源の醤油・鶏・椎茸・鮎を原料として使うことで、地域の生産者の売上に貢献。
- 【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成27～28年度）



【鮎魚醬、にくしょう、草醬(椎茸だし)黒だし】



【原料 地元日田産鮎】



【鶏肉 ミンチ仕込作業】



合名会社まるはら

代表者：原 正幸

住 所：大分県日田市中本町5番4号

電 話：0973-23-4145

U R L：http://www.soyssauce.co.jp

2016年11月 発明協会会長賞受賞

2016年12月 100年経営の会「優良100年企業」

日本初 移動可能な木製タイニーハウスの 開発・販売

認定日

平成28年2月3日

3 類型

農林水産物

地域資源名

杉

地域

大分県中津市

事業概要

- 地域産業資源「杉」の特徴である、軽量で耐久性があるという性質を利用して、タイニーハウス（小さな家）を製造販売し、「旅する小さな家」というテーマでブランド化。
- アウトドア愛好者や移動販売事業者等を販売ターゲットとし、Webによる紹介をベースに、メディアによる告知、見学会やイベントでの展示、アウトドア関連企業やキャンピングカー販売業等との連携により新たな需要の開拓を行う。
- 地域の製材事業者や林業者への波及効果が期待される。



事業の成果及び今後の展開

- 木製キャンピングトレーラの開発も進み申請業務のフォーマットや、製造ノウハウも蓄積し、タイニーハウス業界では一定の認知を得ており、業績は上向き。
- NZのネット番組「リビング ビッグ イン ア タイニーハウス」で紹介されたこともあり、海外からの問い合わせは多い。
- 新商品「I am Flicka」の開発、商標、意匠、特許の出願により外注を含めた生産体制を構築し、海外を含めた販売を目指す。
- 今後の売り上げ次第ではあるが、新規雇用も検討している。



【オーダーメイド 三角屋根】



【Baske-T 60's】



【Baske-T S・M】



TinyHouseJapan

代表者：田上 晴彦

住 所：大分県中津市本耶馬溪町西谷376-1

電 話：080-6747-2178

U R L：http://tinyhousejapan.com/

2018年1月 Baske-T 1700がLiving Big in a TinyHouseの2017年度のNo 1に選定。

宮崎県の地域資源「竹」を活用した飼料・肥料 「笹サイレージ」の開発及び販路開拓

認定日

平成30年2月9日

3 類型	農林水産物	地域資源名	竹	地域	宮崎県都城市
------	-------	-------	---	----	--------

事業概要

- 地域産業資源である竹を、里山を中心に伐採、チップ化し、乳酸菌発酵させて、飼料・肥料のいずれにも使用できる商品「笹サイレージ」の開発・販売に取り組む。
- 利用価値の高い飼料・肥料を開発し、生産・販売することで、国内トップクラスにある宮崎県の農業者の経営に寄与するとともに、竹林整備の推進や雇用の確保により、地域経済の活性化を推進する新たなモデルの構築を目指す。



事業の成果及び今後の展開

- 笹サイレージの飼料を与えた観音池ポークが平成30年第10回県肉畜共進会・肉豚枝肉の部で昨年に続き優等1席を獲得し、2連覇達成。
- 新商品の「乾燥笹サイレージ」を畜産試験場、宮崎大学、飼料メーカーと試験を行い、肥育豚部門では良好な結果が出ており2018年10月からは牛、子豚、米、野菜等の試験を行っている。
- 2018年10月に「世界一の九州が始まる!」(RKB)で、笹サイレージが取り上げられ、九州管内からの問い合わせが増えたことで、販路開拓等活発になり、地域経済への波及効果がみられた。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成30年度）
ものづくり補助金（平成27～28年度）



【笹サイレージ】



【放置竹林伐採】



【竹の粉碎】



大和フロンティア株式会社

代表者：田中 浩一郎
住 所：宮崎県都城市上長飯町2416-5
電 話：0986-21-0151
U R L：準備中

2017年3月 宮崎県成長期待企業
2017年12月 地域未来牽引企業選定

宮崎焼酎もろみ漬けを活用した簡便食品の 開発と販路開拓事業

認定日

平成26年2月3日

3 類型

農林水産物

地域資源名

宮崎焼酎もろみ漬け、
シイラ、マグロ、イカ、タイ

地域

宮崎県門川町

事業概要

- 宮崎県が特許取得している「宮崎焼酎もろみ漬け」という地域資源を活用することで、機能性成分であるGABAなどを付加し、電子レンジで調理できる農畜水産物加工品の簡便食品を開発し販路開拓を行う。
- 若い世代から高齢者まで幅広い年齢層をターゲットとし、一般家庭用に加えておつまみ風にアレンジした居酒屋用や外食、宅配サービス用などを取りそろえ、販路を開拓していく。



事業の成果及び今後の展開

- 宮崎焼酎もろみ漬けを開発し、新商品「さかなんごっそ〜」として完成させ、積極的に展示会等へ出展した結果、外食・中食業界との商談が進み、数社との取引を開始した。
- 関東方面を中心に営業強化を行った結果、特に中食関連企業からの受注が増加し、製造部門にて社員・パート3名を新たに雇用した。
- 新商品「さかなんごっそ〜」について、地元マスコミにも多く取り上げられ直営店の売上も増加した。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成26～27年度）
ものづくり補助金（平成25年度）



【本社所在地門川町の直売店】



【商談会の販促ポスター】



【「さかなんごっそ〜」の展示品】



株式会社水永水産

代表者：黒木 隆一

住 所：宮崎県東臼杵郡門川町尾末9083-1

電 話：0982-63-1032

U R L：http://www.maruboshi.jo/

SPG膜精密ろ過技術と宮崎県農産物を利用した ビール・フルーツ発泡酒の開発と販路開拓

認定日

平成25年2月4日

3 類型	農林水産物 鉱工業品	地域資源名	マンゴー、きんかん、日向夏、 SPG、宮崎の地ビール	地域	宮崎県延岡市
------	---------------	-------	-------------------------------	----	--------

事業概要

- 当社が独自に開発したSPG膜※ビール精密ろ過技術と宮崎県産の農産物を活用したビール・発泡酒の開発、販路開拓を行う。
※SPG膜:九州地域に豊富に分布する火山灰シラスを原料とした多孔質ガラス膜。
- ビールの主原料には、宮崎県西部で栽培が盛んなビール用二条大麦を用いる。また、宮崎県の特産品であるマンゴー、金柑、日向夏などの規格外品を発泡酒用原料として活用し、県内農業の活性化に寄与する。



事業の成果及び今後の展開

- 宮崎県産大麦、SPG膜を活用したビール「穂倉金生(ほくらきん なま)」を始め、宮崎県産フルーツを活用した発泡酒「宮崎日向夏 ラガー」、「宮崎きんかんラガー」「栗黒(くりくろ)」などを商品化した。
- 平成28年には宮崎県産麦芽100%ビール「YAHASU」を商品化し、県内飲食店限定で販売を開始。
- 平成29年度における関連商品出荷数量80KL（売上換算：6,400万円）を達成し、自社の中核的事業となった。
- 平成30年11月より関連商品のパッケージをリニューアル。「九州CRAFT」シリーズとして新たなスタートを切った。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成26～27年度）



【新商品：九州CRAFT】



【宮崎県産麦芽】



【麦芽加工場】



宮崎ひでじビール株式会社

代表者：永野 時彦
住 所：宮崎県延岡市行勝町747-58
電 話：0982-39-0090
U R L：https://hideji-beer.jp/

- 2016年3月 はばたく中小企業・小規模事業者
- 2017年10月 県産果を使用した発泡酒「栗黒」が英国で開催されたワールドビアアワードにおいて黒ビール部門世界一を受賞
- 2017年12月 地域未来牽引企業選定

黒酢に果物を漬け込んだ 「フルーツ黒酢」の開発・販路開拓

認定日

平成22年3月15日

3 類型

鉱工業品

地域資源名

黒酢

地域

鹿児島県霧島市

事業概要

- 「黒酢」の商品開発技術を活用し、黒酢に直接果物を漬け込むことで果物の持つ“香り”と“甘み”をあわせ持つ、栄養成分が豊富な「フルーツ黒酢」を開発・販売する。
- 健康志向の高い中高年層をメインターゲットとして、同社“黒酢レストラン”や既存販路を活用する他、新たにデパートや高級スーパー、健康食品専門店、健康食品サイト等を活用した販路開拓を行う。
- また、食前酒に替わる「食前酢」としての活用を提案することにより、結婚式場やホテル、レストラン等での需要を開拓する。



事業の成果及び今後の展開

- 黒酢に直接果物を漬け込むことで、果物の香りと甘みを併せ持ち、アミノ酸が豊富な「フルーツ黒酢」を開発した。
- 自社レストランのコースメニューでフルーツ黒酢を「食前酢」として提供したところ、大変好評でシリーズ化に成功。
- フルーツ黒酢 3 本組みセットを三越のPBギフトとして販売。
- 近年は、地域のブランドフルーツを原料に新商品を開発し、パッケージもリニューアルした結果、売上が約 1 億円まで伸びた。
- 今後も、地域のフルーツを活用した商品開発を進めていく予定である。

【補助金活用】 地域産業資源活用事業（平成22～24年度）
ものづくり補助金（平成28年度）



【自社の黒酢レストランで大好評の食前酢】



【ギフト商品】



【地域ブランドフルーツの黒酢】



福山黒酢株式会社

代表者：津曲 泰作

住 所：鹿児島県霧島市福山町福山2888

電 話：099-218-8345

U R L：https://www.kakuida.com

2013年 ときめき調味料選手権 万能調味料部門
最優秀賞受賞

2014～2017年
「プロが選ぶ観光・食事、土産物施設100選」に4
年連続入選

種子島の特色ある地域資源を活用した、着地型・滞在型ニューツーリズム旅行商品の開発と販路開拓

認定日

平成28年7月6日

3 類型

観光資源

地域資源名

種子島、
種子島のロケット基地

地域

鹿児島県西之表市

事業概要

- わかさ旅行センターと共同で、地元行政や観光事業者等と連携し、種子島初の3市町に跨る、地域資源を活用した独自性の高い、歴史文化、産業観光、ヘルスツーリズム等の9つの着地型ニューツーリズム旅行商品の開発と販路開拓を行う。
- 専門ガイドやインストラクターの養成等を行い商品の付加価値と顧客満足度を高め、大手旅行会社等へ需要の開拓を図る。



事業の成果及び今後の展開

- 平成29年度地域産業資源活用事業補助金を活用し、5つのカテゴリで11商品の試作開発と並行して、ガイド・インストラクターの養成講座を開催した。また、旅行会社や旅行関連メディアの専門家招聘を行い、試作品へのアドバイスを心得て改良をすすめ、商品パンフレットの制作を行なった。
- 平成30年度同補助金を活用して、展示会や商談会への出展参加を行い、販路開拓を図る一方で将来のインバウンド対策も視野に入れ、観光関連部署にハワイ出身の外国人を含む2名の社員を新規雇用した。販売については体験WEBサイトでの商品掲載を行い、種子島観光協会の紹介等でモニターツアーを実施し、商品の改良をすすめ、更に新商品の開発を続けている。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成29～30年度）



【原寸大H-2ロケット模型】



【ウミガメ孵化観察】



【打上げ中止になった本物ロケット】



【史跡ポイント街歩き】



株式会社SOMES

代表者：池田 修

住 所：鹿児島県西之表市西町5番地

電 話：0997-23-4147

U R L：http://www.tanegashima.co.jp/kanko.html

さつまいもペーストに鹿児島県産野菜を練り込んだ ノンフライ・ノンオイル膨化食品の開発と販路開拓

認定日

平成28年2月3日

3 類型

農林水産物

地域資源名

さつまいも

地域

鹿児島県鹿屋市

事業概要

- 「さつまいも」のペーストをベースに、乾燥させた地元産野菜（ごぼうパウダー、しょうがパウダー）を練り込み、スティック状等に成型し、焼き上げた菓子の生産、販路開拓に取り組む。
- 「ノンフライ」「ノンオイル」「グルテンフリー」の特性のある膨化食品として、しそ、にんじん、ピーマンなどを活用し、新しい地域特産品としてシリーズ化を図る。
- 主婦層をイメージターゲットとしつつ、既存取引先での販売や、新規市場としてコンビニやスーパー、高速道路SA・PA、空港等の他、通販サイトでの需要開拓を目指す。



事業の成果及び今後の展開

- さつまいもペーストに、鹿児島県産のごぼう・しょうがパウダーを混ぜ込んだノンフライ・ノンオイルのスナックを開発し、新商品「あしたのおやつ3（ごぼう味）、4（しょうが味）」として、積極的に展示会等へ出展し、高級スーパー等から好評を得ている。
- 新商品「あしたのおやつシリーズ」は、パッケージデザインも好評で、2つの賞を受賞したほか、マスコミにも多く取り上げられている。
- 地域資源であるさつまいもの認知度は全国区だが、新たに加工品として高付加価値化する可能性が広がったことで、自社並びに、地域内の同業者も新商品開発、販路開拓等活発になっている。
- 生産にあたっては、農福連携をすすめ、障がい者の就労支援にも役立っている。

【補助金活用】地域産業資源活用事業（平成28～30年度）



【あしたのおやつ4】



【パッケージデザイン】



【地域産業資源:さつまいも】

株式会社オキス

代表者：岡本 孝志
住 所：鹿児島県鹿屋市上高隈町1910-3
電 話：0994-45-2508
U R L：http://www.oks.cc/

2016年10月 日本パッケージデザイン大賞銅賞受賞
2017年2月 iF Design Award2017受賞
2017年8月 アグリフードE X P O輝く経営大賞



■ふるさと名物応援宣言について



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

- 「中小企業による地域資源を活用した事業活動の促進に関する法律」の一部を平成27年度に改正し、「ふるさと名物応援宣言」を設定。
- 主な内容は、様々な関係者（地元の中小企業・小規模事業者、農林漁業者、商工組合や農業・漁業協同組合、商工会や商工会議所、金融機関、教育機関、地域住民等）との連携の軸となり得る地方自治体が、積極的な関与により、地域ぐるみの取組を促進し、消費者志向にマッチした「ふるさと名物」の開発・販路開拓に取組み、また地域への呼び込みのための体験型観光を推進するもの。
- 「ふるさと名物応援宣言」によるメリット：
 - ①その対象となる「地域資源活用事業計画」や「農商工等連携事業計画」及び「JAPANブランド育成支援事業」の事業者の取組に対して、国の支援事業（補助金等）の審査において優遇。
 - ②中小機構による販路開拓支援。
 - ③ミラサポ等による広報等。
- 地方自治体の「ふるさと名物応援宣言」での後押し等による積極的な関与により、「ふるさと名物」をテコにした地域全体を巻き込んだ活性化の取組み、地域ぐるみの継続的な取組を通じ、地域の売上や雇用の増大、地域経済の好循環に期待。

■九州地域における「ふるさと名物応援宣言」の事例

■かつおのまち「枕崎」が育むかつお節をはじめとした食の宝庫（鹿児島県枕崎市）【平成29年11月24日】

対象となる地域産業資源：かつお、かつお節

- ・枕崎鰹節は厳しい品質管理のもと、歴史と伝統を誇る製法により、枕崎市の鰹節製造工場で作られており、平成22年6月には地域団体商標に登録。
- ・「枕崎ぶえん鰹」や「かつおのたたき」など、かつお関連商品群を取り揃えており「かつおのまち」として日本一を目指している。
- ・枕崎市、枕崎市漁業協同組合及び枕崎市かつお公社が「枕崎市かつお鮮魚販路対策協会」を設立し、多くのかつお関連商品を開発・販売している。



【枕崎鰹節】



【かつおのたたき】

■波佐見焼とグリーン(農)クラフト(陶)ツーリズムによるまちづくり（長崎県波佐見町）【平成30年3月30日】

対象となる地域産業資源：波佐見焼、波佐見焼の窯元、西ノ原地区

- ・「進化する波佐見焼」「西ノ原地区のリノベーションによるまちづくり」「とう（陶・湯）のう（農・能）による体験観光」で、波佐見焼の知名度向上と交流人口の拡大を図る。
- ・波佐見町観光協会を中心とした関係団体一体となって受け入れ体制の強化を図り、DMOを組織形成し登録を目指す。
- ・波佐見町は中小企業振興資金や創業支援資金により、幅広く地場企業の振興と支援を行い活性化を後押し。



【波佐見焼】



【ろくろ体験】

■雲仙天草国立公園を活用したインバウンド推進応援宣言（熊本県上天草市）【平成30年5月9日】

対象となる地域産業資源：雲仙天草国立公園、天草の夕日、アジ、ウニ、黄金のハモ、牡蠣、クルマエビ、タイ、タコ、トラフグ、イルカの生息地、松島温泉、天草陶磁器

- ・「イルカウォッチング」「五橋クルージング」「トレッキング」「サイクリング」「シーカヤック」など豊かな自然環境を活かした、着地型観光商品の開発を推進。
- ・地元で獲れた新鮮な食材を使ったメニューをキラーコンテンツと位置づけ、香港や台湾等のアジア諸国をターゲットとした情報発信に取り組む。
- ・インバウンド向けに「温泉と食」を組み合わせた「ONSEN・ガストロミーツーリズム」を推進。



【イルカウォッチング】



【シーカヤック】

九州における「ふるさと名物応援宣言」一覧 35件 参考：全国233件（平成31年2月8日現在）

公表日	市町村名	タイトル	ふるさと名物
2015/9/27	熊本県山江村	やまえ栗の加工品群	ぐり
10/1	佐賀県基山町	中山間地域の耕作放棄地解消と所得向上を目指して	エミュー肉を使った商品群、エミューオイルを使った商品群
10/2	佐賀県有田町	有田焼～400年の歴史を振り返り、未来の扉を開くために～	有田焼
2016/2/18	鹿児島県奄美市、龍郷町	「道の島」の歴史と亜熱帯の自然が育んだ“黒”の宝	本場奄美大島紬の商品群・奄美黒糖焼酎の商品群
2/26	熊本県南関町	竹の持つ特性を活かした商品群	竹の加工品
2/29	熊本県湯前町	球磨スギの製品群	球磨スギの製品群
3/15	熊本県合志市	機能性に着目した穀物加工品群	米、麦、ソバなどの機能性穀物
11/25	宮崎県都城市	日本一の肉と焼酎のふるさと～みやこんじょ盆地が育んだおいしさ 日本一の牛肉、豚肉、鶏肉とその商品群、都城産焼酎と商品群・観光蔵	牛肉・豚肉・鶏肉・焼酎
11/29	福岡県田川市	パプリカの特長を活かした商品群	パプリカ
11/29	福岡県芦屋町	芦屋釜をはじめとする芦屋鋳物	芦屋釜
11/29	福岡県川崎町	『国指定名勝「藤江氏魚楽園」を舞台に～「自然」と「歴史文化」にふれあう町に！』	藤江氏魚楽園
2017/1/30	鹿児島県喜界町	先祖から受け継がれた農産物（資源）を活用した加工品群	白ごま、柑橘類の加工品
2/1	福岡県篠栗町	森の鼓動が聞こえる遍路の郷	篠栗町セラピーツーリズム、篠栗四国霊場八十八カ所ツーリズム
2/23	福岡県大川市	大川の木工技術を活かしたインテリア関連製品	大川の木工技術を活かしたインテリア関連製品
2/27	福岡県広川町	広川町で生まれた「手仕事」伝統工芸品の商品群～久留米緋と八女すだれ～	久留米緋の商品群、八女すだれの商品群
2/27	大分県津久見市	歴史ある尾崎小ミカンに代表される津久見みかんと柑橘を加工した商品群	津久見みかんの加工品
3/10	熊本県嘉島町	豊かな水で育った米・麦・大豆の農産物加工品群～	米・麦・大豆の加工品群
4/1	鹿児島県十島村	十島村産飛魚の加工品（日本一長い村で育まれた“海”の宝物）	十島村産飛魚の加工品
5/9	大分県別府市	「別府竹細工」の作品群 ～室町時代から湯治文化とともに発展し今も日用品から世界へ誇る美術品まで～	別府竹細工の作品群
6/27	大分県大分市	大分にらとその加工品	大分にらとその加工品
8/16	長崎県東彼杵町	緑と青と橙。お茶、海、夕日が彩るカラフルな癒しツーリズム！	そのぎ茶～グリーンティーリズム～、千綿駅から望む大村湾
11/24	鹿児島県枕崎市	かつおのまち「枕崎」が育むかつお節をはじめとした食の宝庫	枕崎鯨節、枕崎ぶえん鯨・かつおのたたきをはじめとするかつお関連商品群
2018/2/5	福岡県八女市	全国ブランドとして確立された「八女茶」の価値を更に高める！	八女茶を使った商品・加工品群

九州における「ふるさと名物応援宣言」一覧 35件 参考：全国233件（平成31年2月8日現在）

公表日	市町村名	タイトル	ふるさと名物
3/1	熊本県美里町	美里式フットパスツーリズムを核とする観光商品群	美里式フットパスツーリズムを核とする観光商品群
3/16	佐賀県神埼市	神埼の水の恵みブランド「神埼そうめん」と「神埼産和菱」 ○約390年の伝統ブランド「神埼そうめん」～めん処神埼の伝承～ ○「神埼産和菱」を活かした創造ブランド～和菱の魅力発信～	神埼そうめん加工品、神埼産和菱加工品
3/16	熊本県菊池市	菊池渓谷の清らかな水と肥沃な大地～自然の恵みと農産物加工品～	菊池渓谷の清らかな水と肥沃な大地 ～自然の恵みと農産物加工品～
3/20	熊本県山鹿市	未来をつむぐ山鹿のシルク 新シルク蚕業によりカイコが生み出す高機能シルク	未来をつむぐ山鹿のシルク 新シルク蚕業によりカイコが生み出す高機能シルク
3/20	佐賀県唐津市	唐津コスメで世界へはばたく ～唐津市の化粧品関連製品～	唐津市の化粧品原料素材と関連製品
3/26	鹿児島県長島町	日本一の鰯	ブリフィレ、ブリ加工品
3/30	長崎県波佐見町	波佐見焼とグリーン（農）クラフト（陶）ツーリズムによるまちづくり ◎波佐見焼 ◎リノベーションによるまちづくり ◎おもてなし観光資源	波佐見焼とグリーン（農）クラフト（陶）ツーリズムによるまちづくり
5/9	熊本県上天草市	雲仙天草国立公園を活用したインバウンド推進応援宣言	碧い海と松が織りなす多島海の風景と大自然からの「のさり」
2019/1/30	福岡県みやま市	花火産業と線香花火	花火産業と線香花火
1/31	佐賀県小城市	天山山系から流れ出る清涼な水「小城の名水」から生まれる名産品群と清流に揺らめくホタルの郷	天山山系から流れ出る清涼な水「小城の名水」から生まれる名産品群と清流に揺らめくホタルの郷
2/1	福岡県うきは市	「うきはテロワール」の恵みを生かしたフルーツ、農畜産物等の加工品群と観光農園	「うきはテロワール」の恵みを生かしたフルーツ、農畜産物等の加工品群と観光農園
2/4	熊本県天草市	豊かな海と大地、南蛮文化に育まれた天草産品と観光資源	豊かな海と大地、南蛮文化に育まれた天草産品と観光資源

【県別の宣言数等】

県	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	計
宣言数	9	5	2	10	3	1	5※	35
宣言市町村数	9	5	2	10	3	1	6	36
【参考】市町村数	60	20	21	45	18	26	43	233

※1市1町による共同宣言が1件

熊本県山鹿市



佐賀県神埼市



鹿児島県長島町



■ 関連情報

九州経済産業局	http://www.kyushu.meti.go.jp/
中小企業庁	http://www.chusho.meti.go.jp/
特許庁	https://www.jpo.go.jp/indexj.htm
独立行政法人 中小企業基盤整備機構	http://www.smrj.go.jp/
J-Net21 (中小企業ビジネス支援サイト)	http://j-net21.smrj.go.jp/
ミラサポ	https://www.mirasapo.jp/
JETRO	https://www.jetro.go.jp/

地域資源事業活用事例集

平成31年2月発行

発行者：経済産業省 九州経済産業局 産業部 中小企業経営支援室

連絡先：〒812-8546

福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号

福岡合同庁舎7階

TEL 092-482-5491

